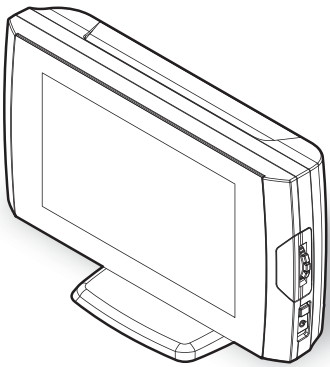
レーダー探知機

ZERO 903VS

取付説明書／取扱説明書／保証書



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
本書には取付けおよび操作手順が説明されております。
正しくご使用頂くために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお、本書の巻末に保証書が添付されています。必要事項を記入し、大切に保管してください。

・一部の車線変更支援システムを搭載した車両が自車の前方を走行している場合、本製品がレーダー警報を行うことがありますが異常ではありません。
　※ 取締機と同一周波数を使用しているため、レーダー警報を行います。
・運転支援システム装着車の場合、取付位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。取付け前に必ず車両の取扱説明書をご確認ください。

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

COMTEC

目次

目次 …… 2
はじめに …… 3
安全上のご注意 …… 3
ご使用上のお願い …… 6
知っておきたいこと …… 8
梱包内容 …… 10
各部名称 …… 11
リモコンに電池をセットする …… 14
取付方法 …… 15
レーダー本体を取付ける …… 15
リモコンを取付ける …… 19
基本操作 …… 20
電源を ON にする …… 20
電源を OFF にする …… 21
スタンバイモードにする …… 21
microSD カードの抜き差し …… 22
リモコンで操作する …… 23
本体スイッチで操作する …… 24
音量を調整する …… 25
画面表示 …… 26
ディスプレイの明るさを変える …… 27
警報方法 …… 28
オービス警報 / ユーザーポイント警報 …… 28
レーダー警報 …… 31
GPS 警報 …… 32
無線警報 …… 33
便利な機能 …… 34
待機画面の表示パターンを切替える …… 34
待機画面の表示内容を選ぶ …… 36
累積データを初期化する …… 37
ユーザーフォト機能 …… 38
ユーザーサウンド機能 …… 40
走行エリアを選ぶ
（ロードセレクト機能） …… 42
ユーザーポイントを登録する …… 43
ユーザーポイントを編集 / 削除する …… 44
警報をキャンセルする …… 45
データのバージョンを確認する …… 50
最新データに更新する …… 51
レーダー本体をアップデートする …… 52
公開取締情報 / 緯度経度を表示する …… 53
おまかせ設定 …… 55
外部入力機能を使用する …… 57
相互通信対応ドライブレコーダーと
接続する …… 60
設　定 …… 62
設定方法 …… 62
設定内容一覧 …… 63
表示設定 …… 68
機能設定 …… 72
GPS 設定 …… 82
無線設定 …… 99
無線 LAN 機能を使用する …… 106
無線 LAN モードで使用する
（直接ネットワークに接続する） …… 106
AP モードで使用する
（スマートフォンアプリを使用する） …… 109
OBD Ⅱアダプターを使用する …… 118
OBD Ⅱアダプターを使用して取付ける …… 118
スロットルタイプを設定する …… 120
燃費情報を補正する …… 121
ハイブリッド車の出力表示を補正する …… 123
付録 …… 124
表示項目詳細 …… 124
取締りの種類と方法 …… 128
初期状態に戻す（オールリセット） …… 132
ディスプレイモード（販売店向け機能） …… 133
故障かな？と思ったら …… 134
地図データについて …… 136
商標について …… 136
製品仕様 …… 137
さくいん …… 138
保証規定 …… 139
ZERO903VS 保証書 …… 裏面

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」と「注意」の２つに区分して説明しています。

⚠ 警告 **この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。**

⚠ 注意 **この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。**

本書で使用している記号について	
🚫	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
❗	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
⚠	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。
	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。
アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを３秒程度長めに押すことを示しています。
⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)

本書の見かた
・本書では、GPS/GLONASS/ みちびき /GAGAN を総称して GPS と記載します。 ・各種設定操作は、【設定操作】（⇒ P56）を参照してください。

はじめに

⚠ 警告
運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。
本製品を水につけたり、水をかけたり、また濡れた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原因となります。
本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与えるおそれがあります。
穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。
異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用しないでください。発火して火災の原因となります。
運転や視界の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。
エアバッグの展開場所には取付けしないでください。万が一エアバッグが作動した場合、怪我の原因となります。また、配線等によりエアバッグの動作不良を起こす原因となります。
microSD カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまうおそれがあります。
取付けネジの緩み、両面テープの剥がれなどないか、定期的に点検を行なってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

⚠ 注意

🚫	気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。
🚫	リモコンは防水加工されていません。雨、雪、水などのかかる場所や濡れた手での操作は避けてください。リモコン内部に水分が浸入した場合、故障の原因となり修理不可となる事があります。 ※ 急激な温度変化による結露や汗をかいた手で触ったり、ポケットなどに入れた状態で雨や汗による蒸れなどによっても内部に水分が浸透する恐れがありますのでご注意ください。
⚠	本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。 ・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。 ・湿度が高い所やほこりの多い所。
⚠	microSD カードを本製品に差込む場合、差込方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。
⚠	本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするとデータの破損、故障の原因となります。 ・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。 ・本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。
❗	microSD カードを抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。microSD カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。
❗	OBD Ⅱアダプターを使用して本製品を取付けする場合、長期間車両を使用しない時は OBD Ⅱアダプターを車両から抜いてください。車両によってはバッテリー上がりの原因になることがあります。
❗	一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。取付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。
❗	電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。向きを確認し、正しい方向で接続してください。

はじめに

ご使用上のお願い

- 本製品の近くに他の GPS 機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS 機能による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。（トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中など）
- 本製品の GPS 警報は、あらかじめ登録されたオービスや取締ポイントなどの GPS データ（位置情報）とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- G+ ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入りなど）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波などの電波が受信できない場合があります。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがありますが誤作動ではありません。あらかじめご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部、車線変更支援システムの一部）
- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は、必ず実際の交通規制に従い走行してください。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- microSD カード内へ本機以外のデータを保存しないでください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- microSD カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。（microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります）
- キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02『OBD Ⅱ対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

- 本製品にはお買い上げ日から 1 年間の保証がついています。（ただし、ステーやシガープラグコードなどの付属品、粘着シートや両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません）
- 補修用部品や修理後の性能保証等の事情から修理対応ができない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行なっておりません。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません）
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反など）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

はじめに

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAvigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」（QZSS）とは

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの信号を受信することにより、GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● GAGAN とは

「GPS Aided GEO Augmented Navigation」の頭字語で、インドの静止衛星型衛星航法補強システムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データなど）と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

・前回電源 OFF 後 72 時間以上経過した場合。
・前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
・前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。
・内部部品の劣化などにより、衛星の軌道情報が正常に保持できない場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビなどで UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、地デジチューナーおよび衛星放送受信機などの車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● ディスプレイについて

・液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99% 以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
・ディスプレイは周囲の温度が約 65℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約−10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
※上記の状態でディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動しています。

● microSD カードについて

microSD カード内に本機以外のデータを入れると、正常に動作しなくなることがあります。

● アイドリングストップ車への取付けについて

本製品は、供給電圧が 8 ～ 16V の範囲内で動作するため、一部のアイドリングストップ車両のエンジン始動時など車両のバッテリー電圧が低下する場合でも、正常動作する事ができます。

● 別売オプションの OBD Ⅱアダプターについて

本製品は、別売オプションの OBD Ⅱアダプター『OBD2-R1』は使用できません。OBD Ⅱアダプターをご使用頂く場合は『OBD2-R2』または『OBD2-IM』をご使用ください。

● 本製品の使用周波数について

本製品の無線 LAN は 2.4GHz 帯を使用します。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1．本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2．万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるかまたは機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3．その他不明な点やお困りのことが起きた時には、次の連絡先へお問い合わせください。

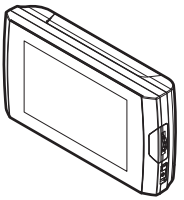
お問い合わせ先：株式会社コムテック サービスセンター：0800-200-5654
※携帯電話・PHS・公衆電話・IP 電話からは 0561-36-5654

本製品の無線 LAN は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS/OFDM 変調方式を採用し、与干渉距離は 40m 以下です。

はじめに

梱包内容

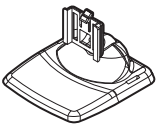
ZERO903VS 本体



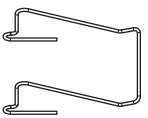
microSDHC カード
（8GB/1 枚）

※microSDHCカードは出荷時
本体にセットされています。

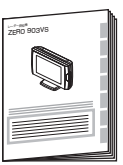
ステー（1 個）



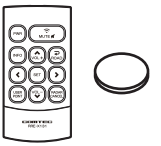
サンバイザークリップ
（1 個）



取扱説明書（本書 /1 冊）



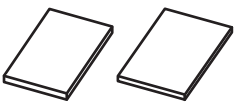
リモコン /
リモコン用電池（CR2025）



面ファスナー（1 セット）
（リモコン固定用）

USB シガープラグコード（1 個）
（約 4m/1A ヒューズ内蔵 /8pin）

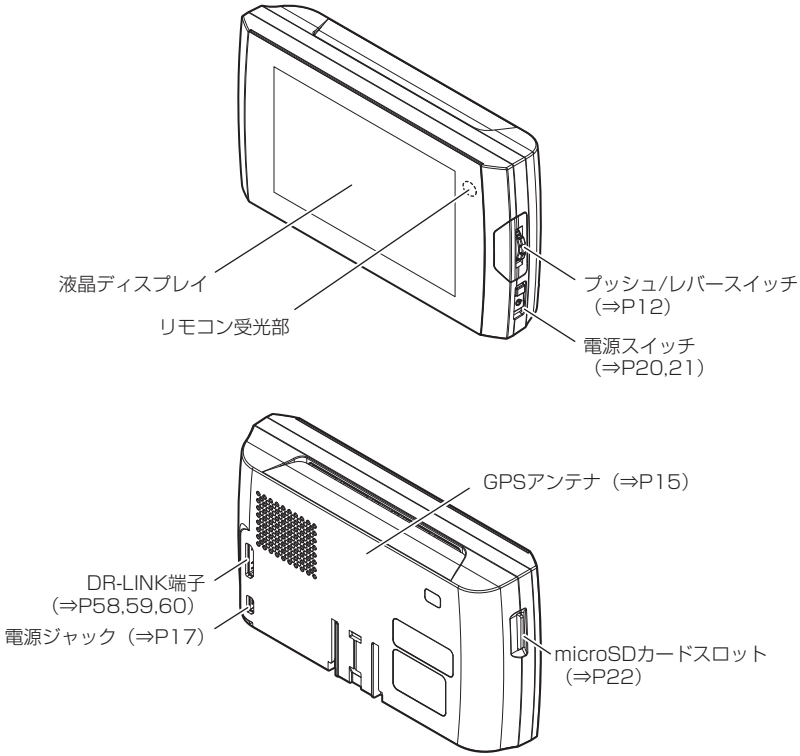
ステー固定用粘着シート /
両面テープ（各 1 枚）



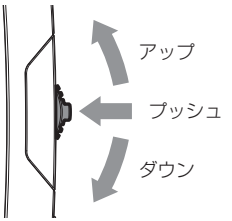
※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では形状が異なる場合があります。

各部名称

レーダー本体


液晶ディスプレイ
リモコン受光部
プッシュ/レバースイッチ
（⇒P12）
電源スイッチ
（⇒P20,21）
GPSアンテナ（⇒P15）
DR-LINK端子
（⇒P58,59,60）
電源ジャック（⇒P17）
microSDカードスロット
（⇒P22）

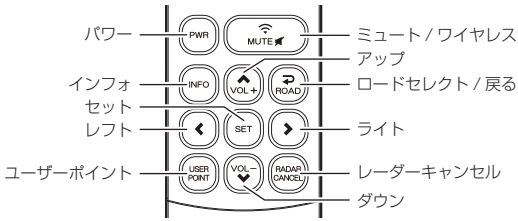
プッシュ / レバースイッチ操作一覧



項目	状態	スイッチ操作			備考
		アップ	プッシュ	ダウン	
音量アップ	全状態	短押し	—	—	設定モード時は除く
ダウン		—	—	短押し	
テストモード開始	音量調整画面表示中	—	短押し	—	
テストモード終了	テストモード中				
警報ミュート	警報中	—	短押し	—	
警報ミュート解除	ミュート中				
ユーザーポイント登録	待機画面中	—	**長押し**	—	
〃　解除	ユーザーポイント警報中				
誤警報地点登録	レーダー警報中	—	**長押し**	—	
〃　解除	キャンセルミュート中				
オービスポイントのキャンセル登録	オービス /N システム警報中	—	**長押し**	—	
〃　キャンセル解除	キャンセルミュート中				
無線警報のキャンセル登録	無線警報中	—	**長押し**	—	オールリセットで解除
お気に入りポイント削除	お気に入りポイント警報中	—	**長押し**	—	
外部入力切替	待機画面中	—	—	**長押し**	
スイッチ操作専用メニュー表示	待機画面中	—	短押し	—	
15 秒表示 ON	液晶 OFF 中	短押し	短押し	短押し	いずれかのスイッチ操作で 15 秒表示 ON
・累積値個別リセット ・G モニター / 傾斜計の基準値補正	表示項目選択画面中	—	**長押し**	—	累積項目選択中に操作することで選択している項目の値をリセット
ディスプレイモード設定	オープニング動画表示中	—	**長押し**	—	
解除					
オールリセット	起動時	—	●	—	押しながら電源を入れる
各設定モードでの動作					
次の項目を選択	設定モード中	短押し	—	—	
前の項目を選択		—	—	短押し	
決定		—	短押し	—	

本書ではリモコンでの操作を例に説明を行います。プッシュ / レバースイッチでの操作に関しては本ページを参考に操作を行なってください。

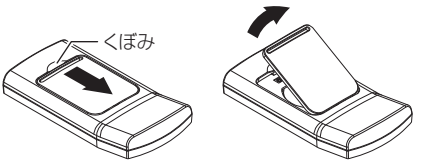
リモコンスイッチ操作一覧



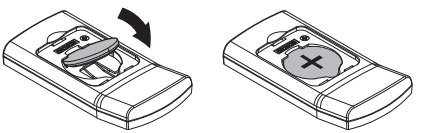
操作スイッチ	状態	短押し	長押し	備考
パワー	待機画面中	液晶表示 ON/OFF	スタンバイモード ON/OFF	—
ミュート / ワイヤレス	警報中	警報ミュート	—	警報ミュート中に操作で解除
	ミュート中	警報ミュート解除	—	—
	音量調整画面表示中	—	テストモード開始	テストモード中にいずれかのスイッチ操作でテストモード終了
	待機画面中	—	AP モードへ切替え	
インフォ	待機画面中	公開取締情報、緯度経度の表示	待機画面表示パターンの切替え	—
	情報表示中	情報表示の切替え	—	—
ロードセレクト	待機画面中	走行エリアの設定	—	—
ユーザーポイント	待機画面中	—	ユーザーポイントの登録	—
	ユーザーポイント警報中	—	ユーザーポイントの解除	—
レーダーキャンセル	レーダー警報中	—	誤警報地点の登録	キャンセルミュート中に操作で解除
	オービス警報中	—	オービスポイントのキャンセル登録	
	無線警報中	—	無線警報のキャンセル登録	オールリセット（⇒ P108）で解除
セット	待機画面中	表示項目の切替	設定モードに入る	—
	液晶 OFF 中	15 秒表示 ON		
アップ / ダウン	待機画面中	音量アップ / ダウン	—	—
レフト / ライト	待機画面中 ※外部機器接続時	外部入力切替	—	—
設定モードでの操作				
セット	設定モード中	決定	—	—
アップ / ダウン		設定項目選択 / 設定内容変更	—	—
レフト / ライト			—	—
ロードセレクト		前の画面に戻る	待機画面に戻る	メインメニュー表示中に押すと待機画面に戻る
表示項目選択画面での操作				
セット	表示項目選択画面中	決定	—	—
アップ / ダウン		設定項目選択	—	—
レフト / ライト		前 / 次のページを表示	—	—
ロードセレクト		キャンセル	—	—
レーダーキャンセル		・累積値個別リセット ・G モニター / 傾斜計の基準値補正	—	累積項目選択中に操作することで選択している項目の値をリセット

リモコンに電池をセットする

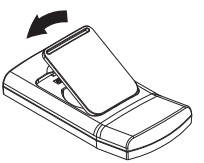
1. 電池カバーのくぼみを矢印の方向に引き、電池カバーを取外します。



2. 電池（CR2025 × 1 個）を＋（プラス）面を上にして入れます。



3. 電池カバーを取付けます。



⚠ 注意

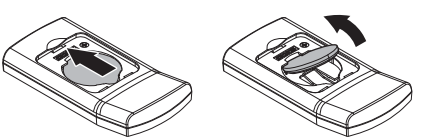
- **指定電池（CR2025）以外は使用しないでください。**
- **電池の極性 +/ ー を間違えて入れると、故障するおそれがありますのでご注意ください。**

リモコンの電池を交換する

・リモコンの電池寿命は、1 日 10 回のスイッチ操作で約 1 年です。

・リモコンが作動しない場合や操作が鈍くなったなどの場合は、古い電池を下図のように取外し、リモコンの電池交換を行なってください。

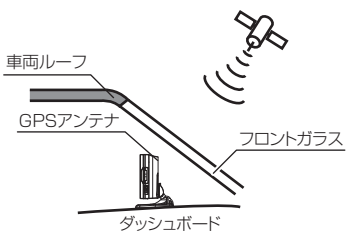
※ご使用状況により電池寿命は異なります。



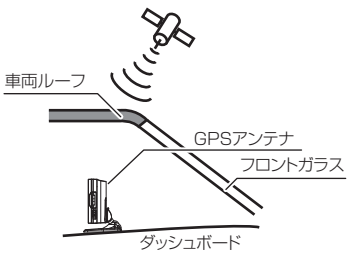
レーダー本体を取付ける

- 車両の機能（エアバッグや運転支援システムなど）に影響のない場所に取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。
- レーダー本体を垂直、レーダー本体後部を車両の進行方向に向けて取付けてください。

○ 障害物がないので電波の受信ができる



× 車両ルーフによって電波が受信できない



- 液晶の特性上、レーダー本体を取付ける場所や角度によってはディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。

⚠ 警告

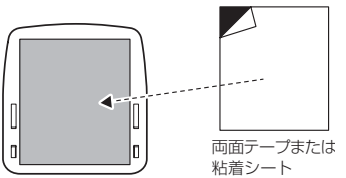
エアバッグの飛び出し場所など、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

⚠ 注意

一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。

取付方法

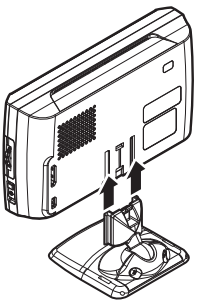
1. ステーに、両面テープまたは粘着シートを貼付けます。



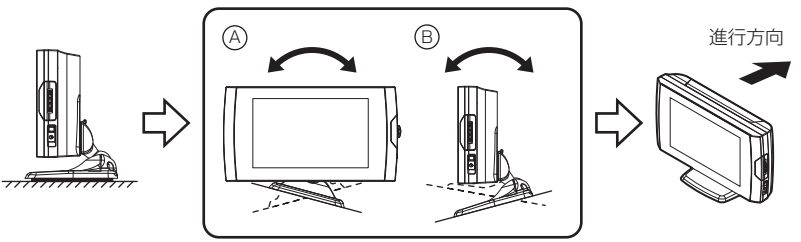
⚠ 粘着シート使用上の注意

- **粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤を使い洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。**
- **粘着シートを貼り付ける場所によっては、貼付きにくく不安定になることがあります。そのような場合は、両面テープを使用して取付けてください。**
- **ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。**

2. レーダー本体裏面のステー取付穴にステーを差込み､｢カチッ｣と音がするまでスライドします。

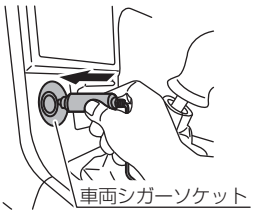


3. 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてから固定します。レーダー本体が垂直になるようⒶ､Ⓑのように角度を調整し、レーダー本体後部が、車両の進行方向に向くように調整します。



4. 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込みます。

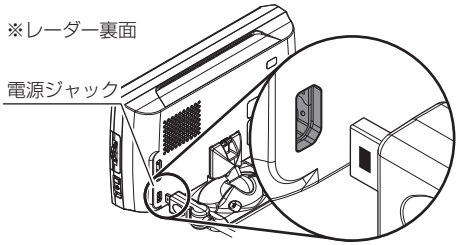
※シガープラグコードを抜き差しする際は、右図の様にプラグ部を持ち、まっすぐ抜き差ししてください。コード部を引っ張ったり回したりすると断線のおそれがあります。

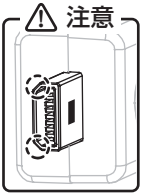


アドバイス

キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02『OBD Ⅱ対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

5. 本製品に、シガープラグコードの向きを確認し接続します。





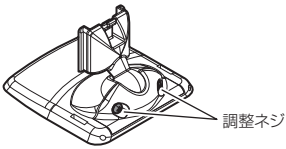
※端子部拡大図

⚠ 注意

- **電源ジャックおよび端子部には向きがあるため、無理に差し込むと破損します。上記図の通りに、プラグ部を接続してください。**
- **シガープラグコードの配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しをしてください。**

アドバイス

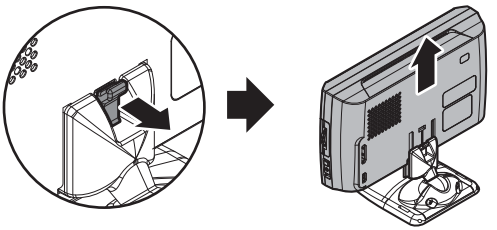
ステーのジョイントが緩んだ場合は、ステー背面の調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しづつ締めてください。



取付方法

レーダー本体を取外す

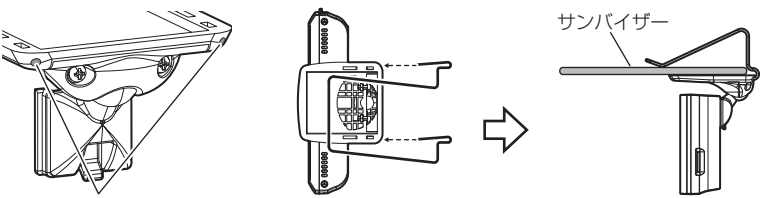
ステー裏側のロックを外しながら、レーダー本体をスライドさせて取外します。



①ロックを外しながら　②本体をスライドさせて取外す

サンバイザーに取付ける

ステーにサンバイザークリップを取付け、サンバイザーにレーダー本体を取付け固定します。



サンバイザークリップ取付穴　サンバイザークリップをステーの取付穴に差し込む　サンバイザーにレーダー本体を取付け固定する

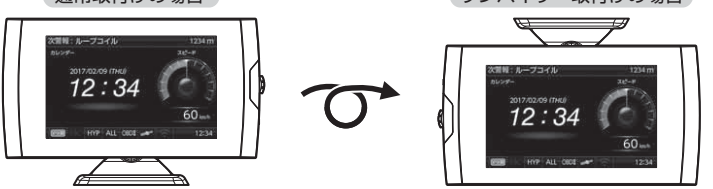
アドバイス

サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステーとサンバイザーの間に両面テープを貼付けて使用してください。

表示画面を反転表示する

内蔵の G センサーによって起動時に自動で上下を判別し、表示画面が反転します。

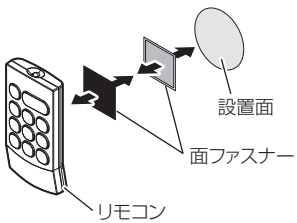
通常取付けの場合　サンバイザー取付けの場合



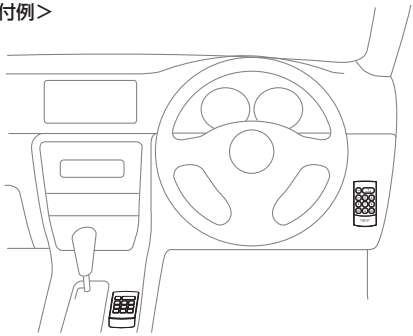
リモコンを取付ける

リモコンを使いやすいように、付属の面ファスナーでダッシュボードやフロアコンソールに固定してください。

<リモコンの取付け>



<取付例>



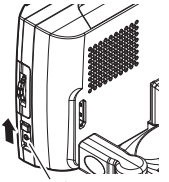
⚠ 注意

- リモコンを紛失した場合は、販売店でリモコンをご購入ください。
- 指定電池（CR2025）以外は使用しないでください。
- 落としたり、衝撃を与えると故障の原因となります。取扱いには十分ご注意ください。
- リモコンは防水ではありません。水をかけたり、濡れた物の上に置かないでください。また結露などにも十分ご注意ください。
- リモコンを分解しないでください。
- 高温になる場所、直接日の当たる場所などに置かないでください。

基本操作

電源を ON にする

1. 車両の電源を ACC または ON にし、レーダー本体の電源スイッチを ON にします。



2. オープニング画面を確認します。

※液晶表示を OFF に設定（⇒ P35）していても
オープニング画面は表示されます。
※オープニングの効果音は設定（⇒ P76）で OFF にすることもできます。

3. 待機画面に衛星のアイコン表示が点灯している事を確認します。

※数秒～数分かかる場合があります。
※お知らせ設定（⇒ P78）を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。
商品出荷時は OFF に設定されています。
※公開取締情報（⇒ P53）のデータがある場合、衛星受信後に公開取締情報が表示されます。

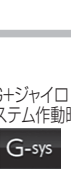
衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス ※お知らせ設定（⇒ P70）を ON に設定時のみ
衛星受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
未受信時		「チャララン♪ 衛星を受信できません。」

アドバイス

自車位置検出の補完機能

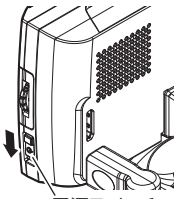
本製品は走行中に衛星の受信ができなくなった場合、『G+ ジャイロシステム』によって自車位置の検出を行います。
G+ ジャイロシステム作動時はアイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。
※ G+ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

G+ジャイロ
システム作動時



電源を OFF にする

車両の電源を OFF にするか、本体の電源スイッチを OFF にすることで、電源を切ることができます。

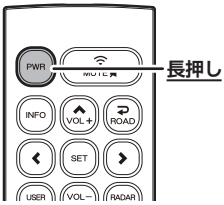


アドバイス

キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02『OBD Ⅱ対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

スタンバイモードにする

待機画面表示中に、リモコンの PWR を**長押し**することで、レーダーをスタンバイモードにすることができます。



アドバイス

- スタンバイモード中は全ての警報を行いません。
- 再度リモコンのパワースイッチを**長押し**することで、スタンバイモードが解除されます。
- スタンバイモード中は、本体の LED が橙色に点灯します。

⚠ 注意

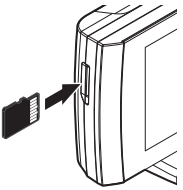
microSDHC カードは、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてから抜いてください。
スタンバイモード中に microSDHC カードを抜き差しすると、microSDHC カードや本体が破損するおそれがあります。

microSD カードの抜き差し

⚠ **microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。**

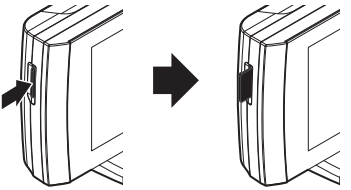
microSD カードを取り出すときは、一度 microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引抜いてください。また、挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押し込んでください。

●挿入方法



microSDカードの端子部が本体前面を向くように挿入し、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押しこんでください。

●取出方法



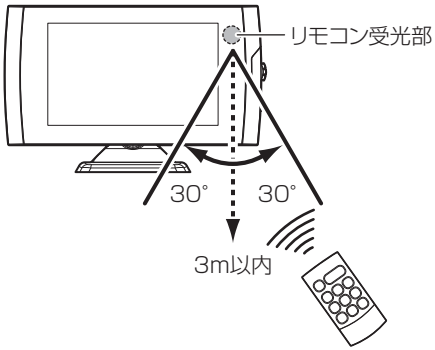
microSDカードを軽く押し込むと、取り出すことができます。

⚠ 注意

- **microSD カードは、レーダー本体の電源を OFF にしてから抜いてください。**
  <u>スタンバイモード（⇒ P21）中に microSD カードを抜き差しすると、microSD カードや本体が破損するおそれがあります。</u>
- **microSD カードには向きがあるため、無理に挿入すると破損するおそれがあります。**

リモコンで操作する

- リモコン操作ができるのは、リモコン受光部から水平左右 30 度、直線距離約 3m 以内です。リモコンとレーダー本体の間に障害物があると、操作できない場合があります。
- レーダー本体の電源が入っていないとリモコン操作はできません。
- 直射日光により、リモコン操作が効きにくくなる場合があります。



⚠ 警告
運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

プッシュ / レバースイッチで操作する

- 本製品は本体側面のスイッチにより、本体設定などの操作を行うことができます。
- 本体の各設定を変更する場合は、待機画面でプッシュ / レバースイッチを【プッシュ】操作することでスイッチ操作専用メニューを表示し、選択することにより変更できます。

■スイッチ操作専用メニュー

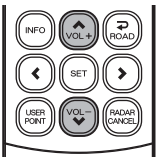
項目		内容	参照ページ
①	設定画面ボタン	設定画面を表示	P63
②	表示パターン設定ボタン	待機画面表示パターン選択画面を表示	P34
③	表示項目設定ボタン	待機画面表示項目選択画面を表示	P36
④	外部入力切替ボタン	選択し、プッシュスイッチを 押すごとに表示を切替え	P57
⑤	info 機能ボタン	公開取締情報 / 緯度経度を表示	P53
⑥	ロードセレクト設定ボタン	ロードセレクト設定画面を表示	P42
⑦	AP モード切替ボタン	AP モード画面を表示	P110
⑧	戻る	待機画面に戻る	—

音量を調整する

- 9 段階（無音含む）の音量調整ができます。
- お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。

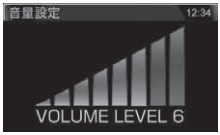
①待機画面中に

②リモコンの VOL+ を押す



②リモコンの VOL− を押す

③音量が大きくなります。



③音量が小さくなります。
※音量を最小にすると消音になります。

テスト機能を使用する

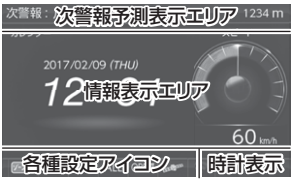
・警報時の音量を確認するための機能です。
・音量変更画面表示中に MUTE スイッチを**長押し**すると、設定した音量で警報音が鳴ります。
テスト機能中に VOL+ / VOL− スイッチ以外を短押しすることで、テスト機能を途中で終了することができます。

オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報（200m 以下）、またはレーダー受信警報から約 10 秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音の音量に戻ります。

基本操作

画面表示



●次警報予測表示エリアの表示内容は、自車の進行方向上にある GPS 警報対象と、直線距離を表示します。GPS 警報対象が無い場合は、自車位置の地名を表示します。
●情報表示エリアの表示内容は、お好みに合わせて変更することができます。（⇒ P34 ～ 36）

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。

※マップ表示の場合 ⑤、⑥ は表示されません。

	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリア内を走行中に表示	P95
	ゾーン30	ゾーン 30 内を走行中に表示	P96
②	LSC	LSC 機能の作動状態を表示	P75
③	LO HI S-HI HYP	レーダーの受信感度を表示	P31,74
④	ALL CTY HWY	走行エリアの設定を表示	P42
⑤	OBDII	OBD Ⅱアダプターの接続 / 非接続を表示	P118
⑥		衛星の受信 / 未受信を表示	P20
	G-sys	G+ ジャイロシステムの作動状態を表示 ※走行中に衛星未受信状態時のみ表示	P20
⑦		無線 LAN の接続状態を表示	P106

アドバイス

マップ画面の場合、衛星受信時は自車アイコンが赤、衛星未受信時は自車アイコンがグレーで表示されます。

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で 4 段階に切替えできます。

設定方法

1. リモコンの SET を**長押し**してメインメニュー画面を表示させる。

2. [表示設定] が選択されているので、SET で決定する。

3. VOL+ / VOL- で [明るさ（昼間）設定] または [明るさ（夜間）設定] を表示し、< / > でお好みの明るさを選択する。

4. ROAD の短押しを 2 回行い待機画面に戻ります。
   ・待機画面に戻らず続けて別項目を設定することもできます。

アドバイス

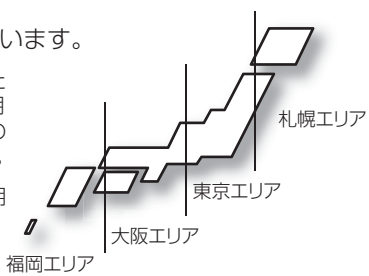
・設定画面の明るさを目安に調整を行なってください。
・[明るさ（夜間）設定] に項目を切替えると、液晶ディスプレイの明るさも連動して、オートディマー機能作動時の夜間の明るさに切替わります。

オートディマー機能

・本製品は時刻によってディスプレイの明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

[ON]： 時刻を利用して、各エリアを中心とした時季（2 ～ 4 月 /5 ～ 7 月 /8 ～ 10 月 /11 ～ 1 月）の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。

[OFF]： 常に [明るさ（昼間）設定] で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します。



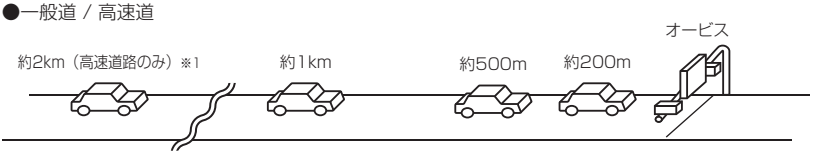
警報方法

オービス警報 / ユーザーポイント警報

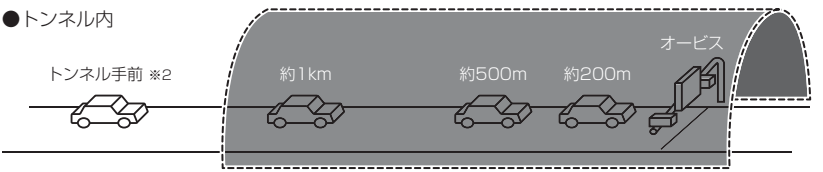
オービス/ユーザーポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。
※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

■警報を行う距離

●一般道 / 高速道



●トンネル内

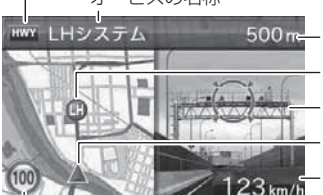


●トンネル出口オービス

※ 1. 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くの平行する道路を走行中にも警報を行う場合があります。
ユーザーポイント警報は、走行エリアの設定が『ハイウェイモード』の状態で登録した場合にアナウンスを行います。

※ 2. トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

画面表示 ※スタンダード警報表示の場合



オービスの名称

オービスの設置路線を表示
HWY（高速道路）/CTY（一般道路）

残距離表示

対象オービスをアイコンで表示

オービスの実写を表示

自車位置を表示

走行中の速度を表示

制限速度表示
※制限速度データ未登録の場合は CAUTION マークを表示

音声アナウンス内容

速度や道路種類などによりアナウンスの内容が変わります。

■オービス / ユーザーポイント警報

	距　離	道路種	カメラ位置	警報対象	速度 / 到達時間 / 制限速度
2km	2キロ先（※ 1）	高速道	—	ループコイル ループコイル式オービスシステム LH システム H システム レーダー 移動式小型オービス ユーザーポイント があります。	時速は約（※ 2）キロ、 ・到達時間アナウンス ・制限速度アナウンス（※ 3）
1km	1 キロ先	・高速道 ・一般道	—		・走行速度アナウンス ・制限速度アナウンス（※ 4）
500m	この先	・高速道 ・一般道	・左側 ・正面 ・右側 （※ 5）		—

※ 1.2 キロは高速道路のみアナウンスします。
※ 2.アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
※ 3.制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。
・到達時間アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『到達時間は○○秒以内です』とアナウンスします。
・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は○○キロです』とアナウンスします。
※ 4.制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。
・走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約（※ 2）キロです』とアナウンスします。
・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は○○キロです』とアナウンスします。
※ 5.ユーザーポイント警報の際はカメラ位置のアナウンスは行いません。

- **走行速度アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに表示される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異なる場合があります。**
- **到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。**
- **G+ ジャイロシステム（⇒ P20）作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。**
  ※ただし別売 OBD Ⅱアダプター接続時はアナウンスを行います。

警報方法

■トンネル内 / トンネル出口オービス警報

※ トンネル出口オービス警報はトンネル手前での警報のみとなります。

	距　離	道路種	場所	カメラ位置	警報対象	速度 / 制限速度
トンネル手前	—	・高速道 ・一般道	・トンネル内 ・トンネル出口	—	ループコイル ループコイル式オービスシステム LH システム H システム レーダー 移動式小型オービス があります。	・走行速度アナウンス ・制限速度アナウンス（※ 1）
1km	1 キロ先	・高速道 ・一般道	トンネル内	—		・走行速度アナウンス ・制限速度アナウンス（※ 1） （※ 2）
500m	この先	・高速道 ・一般道	トンネル内	・左側 ・正面 ・右側		—

※ 1. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

・走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約○○キロです』とアナウンスします。走行速度はアナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は○○キロです』とアナウンスします。

※ 2. 走行速度は別売 OBD Ⅱアダプター接続時のみアナウンスを行います。

G+ ジャイロシステム（⇒ P20）のみでは、自車位置を完全に検出することができません。
そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

レーダー警報

・レーダー波を受信した場合、ASC 設定（⇒ P74）の受信感度と取締機までの距離により下記表のように警報を行います。
・ステルス波は、至近距離で非常に強いレーダー波を照射するため、ASC 設定の内容に関わらず警報を行います。
・アラーム音は設定により音色を変更できます。（⇒ P76）

ステルス式の取締りの場合、至近距離でレーダー波を発射するため、受信できないことや警報が間に合わないことがあります。

<table>
<tr><td colspan="3">レーダー式取締機までの距離（受信レベル）</td><td>遠い（弱い） LEVEL 1 ▶ LEVEL 2 ▶ LEVEL 3 ▶ LEVEL 4 近い（強い）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">アラーム音</td><td rowspan="4">受信感度</td><td>LOW</td><td rowspan="4">アラーム音が鳴らない
※警報表示は行います。
アラーム音が鳴る</td></tr>
<tr><td>HI</td></tr>
<tr><td>S-HI</td></tr>
<tr><td>HYPER</td></tr>
</table>

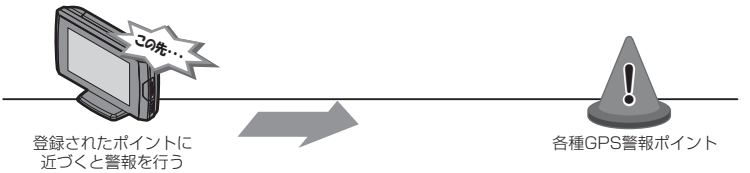
※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。

画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合

警報方法

GPS 警報

・本製品に登録された各種 GPS 警報ポイントに近づくと、液晶表示とアナウンスでお知らせします。
・各 GPS 警報のアナウンス内容に関してはP82～98をご参照ください。



画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合

無線警報

・各種無線を受信すると、液晶表示とアナウンスでお知らせします。
・各無線警報のアナウンス内容に関しては P99 ～ 105 をご参照ください。

無線を受信すると
警報を行う

各種無線

本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合

警報名称

警報画像

受信レベル

待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示を 11 種類から選択することができます。

待機画面の表示を切替える

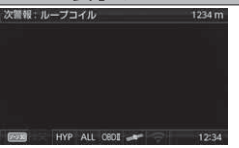
1. 待機画面中にリモコンの INFO を**長押し**して表示パターン切替え画面を表示させ、VOL+ / VOL- / ‹ / › で選択、SET で決定します。
2. 待機画面表示に戻ります。

・表示項目を切替えたい場合は、待機画面の表示内容を選ぶ（⇒ P36）を参照し、変更を行なってください。

画面一覧

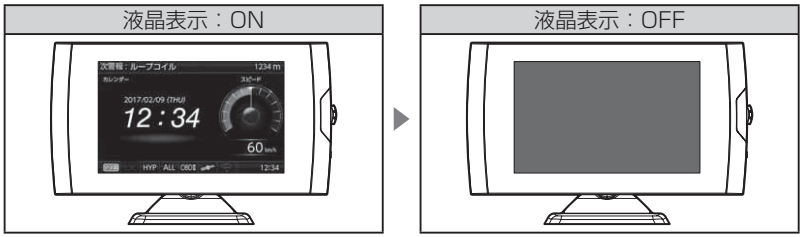
フルマップ	フルマップ / ミニメーター	フルマップ / バーグラフ

※表示パターン選択画面で【マップ】を選択後、次の画面で 3 パターンから選択してください。

メイン／ミニメーター	メイン／バーグラフ	メイン／テキスト
3 連ミニメーター	**バーグラフ一覧**	**テキスト一覧**
1 画面表示	**表示なし**	
		

液晶表示を OFF にする

リモコンの PWR を短押しする毎に、液晶表示の ON/OFF を切替えることができます。



アドバイス

- 液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は液晶表示が ON になります。
- 液晶表示 OFF 時に、リモコンの PWR 以外の操作をすることで約 15 秒間液晶表示が ON になります。

便利な機能

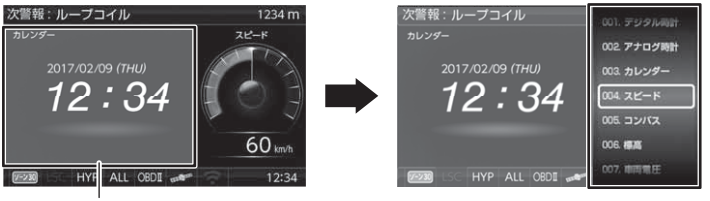
待機画面の表示内容を選ぶ

待機画面の表示項目を表示 OFF を含め 144 種類の項目から選択できます。

表示項目選択画面を表示する

・リモコンの (SET) を短押しすると、表示項目変更モードに入ります。

・(VOL+) / (VOL−) / (<) / (>) で変更したい情報表示エリアを選択し、(SET) で決定することで、表示項目選択画面が表示されます。



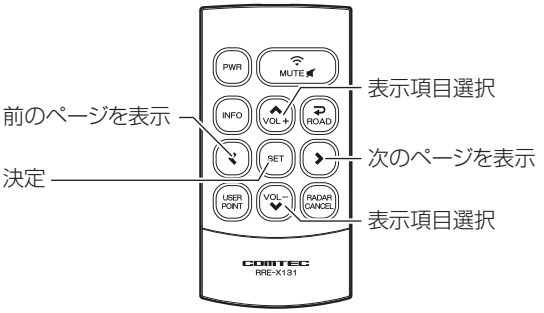
変更したい情報表示エリアを
リモコンの (VOL+)(VOL−)(<)(>) で選択し、
(SET) を短押しする

表示項目選択画面が
表示される

表示項目選択画面の操作

・表示したい項目を リモコンの (VOL+) / (VOL−) で選択し、(SET) を短押しで決定、(ROAD) を短押しすると変更をキャンセルして待機画面に戻ります。

・(<) / (>) を短押しすると前 / 次のページを表示します。



累積データを初期化する

各表示項目の累積数値に関するデータを初期化します。
※『平均燃費』および表示項目のタイトルに『累積』と付いている項目が対象です。詳しくは表示項目詳細（⇒ P124 ～ 127）をご確認ください。

アドバイス

『傾斜』『G モニター』表示で初期化を行うと、現在の状態を基準値として、値を補正（キャリブレーション）します。

1. 待機画面の表示内容を選ぶ手順（⇒ P36）で累積データをクリアしたい表示項目を選択し、表示項目選択画面を表示します。

2. 表示項目選択画面中に RADAR CANCEL を短押しします。

3. 累積データが初期化されます。

ユーザーフォト機能

- 本製品の microSDHC カード内に画像データを保存し、本体に読み込ませることで待機画面に表示することができます。
- 最大３枚の画像を表示することができ、表示したい画像をフォト１～３の３枚から任意で選択するか、３枚の画像を 60 秒毎に切り替えて表示するオートから選択することができます。

アドバイス

・複数のデータを保存した場合、以下の条件に従い自動的にデータがフォト１～フォト３に設定されます。
●条件１：データの作成日時で降順に並べ替えた１～３番目のデータ
●条件２：データの作成日時が同じ場合、ファイル名で昇順に並べ替えた１～３番目のデータ
・ユーザーフォト設定を［オート］に設定した場合、画像を自動的に切り替えて表示するため、microSD カード内に保存されている画像が１～２枚の場合は、設定されていない画像を表示する際に黒画面が表示されます。

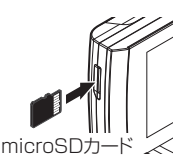
設定方法

⚠ **microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。**

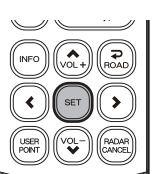
1. 本体の電源を OFF にし、microSDHC カードを取り出します。(⇒ P22)

2. パソコンを使用して microSD カード内の『UserPhoto』フォルダーに画像データを保存します。

3. 本体の microSD カードスロットに、microSD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。(⇒ P22)
   ・ユーザーデータの更新が開始されます。
   ・更新完了後、microSD カード内のデータは削除されます。



4. リモコンの SET を**長押し**し、メインメニューを表示します。



5. VOL+ / VOL− / ‹ / › で【表示設定】を選択し、SET で決定します。

6. ［地図アイコン表示設定設定］が表示されるので、VOL+ / VOL− で［ユーザーフォト設定］を表示させます。

7. ‹ / › でフォト1 / フォト2 / フォト3 / オート から任意の設定を選択します。

8. ROAD を 2 回短押しして待機画面に戻り、設定した画像が表示されていることを確認します。

表示できるファイル仕様

ファイル名称	32 文字以下 / 半角英数字
対応ファイル形式 / 拡張子	JPEG ファイル/.jpg（拡張子が .jpegの場合は表示できません）
最大解像度	1920 × 1080 （液晶サイズ400 × 240 を超える場合は縮小して表示します）
最大ファイルサイズ	2MB

アドバイス

本体に画像データが読み込まれていない場合、ユーザーフォト設定は変更できません。

便利な機能

ユーザーサウンド機能

音楽データを microSD カード内に保存し本体に読み込ませることで、警報時のアラーム音に設定することができます。

アドバイス

複数のデータを保存した場合、以下の条件に従い自動的にデータがユーザーサウンドに設定されます。

●条件 1：データの作成日時で降順に並べ替えた 1 番目のデータ

●条件 2：データの作成日時が同じ場合、ファイル名で昇順に並べ替えた 1 番目のデータ

例 .［Sound1.mp3］、［Sound2.mp3］の順で 1 ファイルずつ保存した場合、上記条件 1 によりユーザーサウンドには［Sound2.mp3］が設定されます。また、［Sound1.mp3］、［Sound2.mp3］を同時に保存した場合は、上記条件 2 により［Sound1.mp3］が設定されます。

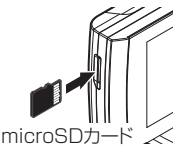
設定方法

⚠ **microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。**

1. 本体の電源を OFF にし、microSDHC カードを取り出します。(⇒ P22)

2. パソコンを使用して microSD カード内の『UserSound』フォルダーに音楽データを保存します。

3. 本体の microSD カードスロットに、microSD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。(⇒ P22)
   - ユーザーデータの更新が開始されます。
   - 更新完了後、microSD カード内のデータは削除されます。



4. リモコンの SET を**長押し**し、メインメニューを表示します。

5. VOL+ / VOL− / ‹ / › で【機能設定】を選択し、SET で決定します。

6. VOL+ / VOL− で、[アラーム設定] を表示させます。

7. ‹ / › でユーザーサウンドを選択します。

設定できるファイル仕様

ファイル名称	32 文字以下 / 半角英数字
対応ファイル形式	mp3
ビットレート	128kbps、192kbps、320kbps (可変ビットレートは非対応)
サンプリングレート	44.1kHz
再生時間	1 ～ 15 秒
最大ファイルサイズ	10MB

アドバイス

- 本体に音楽データが読み込まれていない状態でユーザーサウンドを選択した場合、BZ1 と同様のアラーム音が鳴ります。
- 本製品で設定できる MP3 ファイルは固定ビットレート方式（CBR) に限られます。可変ビットレート方式(VBR)の MP3 ファイルでは正常に動作しません。ユーザーサウンドが正常に動作しない場合は、ビットレートを確認してください。

走行エリアを選ぶ（ロードセレクト機能）

・警報対象の走行エリアを AUTO / CTY / HWY / ALL から選択することができます。
・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
・下記表を参照し、走行条件に合わせた道路種の設定を行なってください。

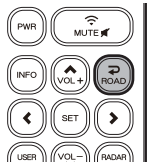
走行エリア		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード	ALL	一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h 以下
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ お知らせ設定（⇒ P78）を【ON】にした状態でシティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。
※ GPS 未受信時は「オールモード」固定となります。

設定方法

待機画面表示中に、リモコンの ROAD を短押しする毎に、CTY → HWY → ALL → AUTO の順で切り替わります。

※ GPS 未受信時は設定を切替えても「オールモード」固定となるため、アイコンは「ALL」になります。



オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。
そのため、下記のような場合など実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS 警報を行わないことがあります。
・高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
・一般道路と高速道路が並行している場合。

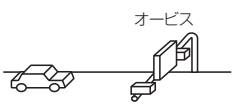
ユーザーポイントを登録する

未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

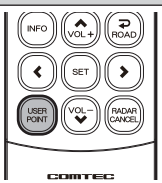
⚠ 警告
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法

①ポイントを登録したい地点で各種警報をしていないときに



②リモコンの USER POINT を長押しする



③「チャラーン♪ ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	一般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティーモード設定時に警報します。
シティーモード	一般道路上のポイントとして登録し、オール / シティーモード設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイモード設定時に警報します。

解除方法

登録したポイントの警報中に、再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、ユーザーポイントは登録できません。
・各種警報中および警報範囲走行中
・衛星未受信時
・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度登録しようとした場合
・ユーザーポイントの登録件数が 100 件を超えている場合

ユーザーポイントを編集 / 削除する

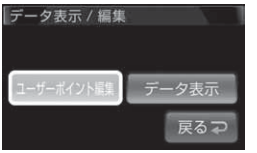
- 登録したユーザーポイントの編集をすることで警報時の名称・画像を［初期値 / 取締ポイント / オービス］から選択することができます。
  - [初期値]..... 通常の【ユーザーポイント】として警報します。
  - [取締ポイント]..... 【ユーザーポイント [取締]】として警報します。
  - [オービス]..... 【ユーザーポイント [オービス]】として警報します。
- ユーザーポイント自体の削除をリストから行うこともできます。

ユーザーポイント編集

1. リモコンの SET を**長押し**し、メインメニューを表示します。

2. VOL+ / VOL− / ‹ / › で【データ表示 / 編集】を選択し、SET で決定します。

3. 【ユーザーポイント編集】が選択されているので、SET で決定します。



4. VOL+ / VOL− / ‹ / › で編集したいポイントの【編集】を選択し、SET で決定します。

5. 【初期値】/【取締ポイント】/【オービス】を ‹ / › で選択し、SET で決定します。

ユーザーポイント削除

上記ユーザーポイント編集方法の手順 1 ～ 3 を行い、削除したいポイントの【削除】を VOL+ / VOL− / ‹ / › で選択し、SET で決定することで、登録したユーザーポイントを削除することができます。

警報をキャンセルする

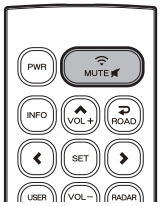
警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 警告
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

①各種警報中に

②リモコンの短押しする MUTE を



③「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。

解除方法

ミュート中に再度上記操作を行うことで、ミュート状態は解除されます。

アドバイス

- ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を行いません。
- 下記の場合もミュートアイコンが表示されます。
  - 誤警報の登録地点（⇒ P46）
  - オービスポイントのキャンセル地点（⇒ P48）
  - ASC 機能が作動中（⇒ P74）
  - LSC 機能が作動中（⇒ P75）
  - 誤警報キャンセルエリア走行中（⇒ P98）
  - 対向車線のレーダー式オービス、H システムのレーダー波を受信した場合（⇒ P47）

誤警報地点を登録する

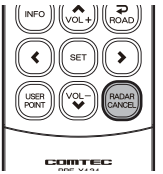
・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所をレーダーキャンセルポイントとして登録することで、半径約 200m 内のレーダー警報を消音します。
・最大登録件数は、50 件です。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

①レーダー警報中に

②リモコンの RADAR CANCEL を長押しする



③「チャラーン♪ レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。
・衛星未受信時
・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度登録しようとした場合
・ポイント登録件数が 50 件を超えている場合

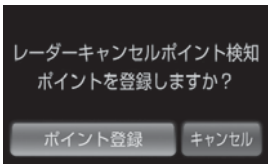
誤警報地点を自動で検知する

・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所を自動で認識し、2 日間に 2 回通過した際に誤警報地点として登録を行うか選択できます。
・レーダーキャンセルポイント検知設定で ON/OFF を切替えることができます。（⇒ P46）

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

1. 誤警報する場所を 2 日間に 2 回通過すると、［レーダーキャンセルポイント検知画面］が表示されます。



2. ［レーダーキャンセルポイント検知画面］が表示されている間に、SET を短押しすると、誤警報地点として登録されます。

対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする

・対向車線のレーダー式オービス、H システムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し警報をミュートします。
・対向車線オービスキャンセル設定で ON/OFF を切替えることができます。（⇒ P76）

⚠ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー波をミュートします。キャンセル中の走行には十分ご注意ください。

オービス /N システムをキャンセル登録する

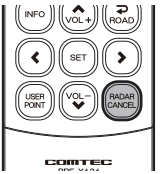
・お買い上げ時から GPS データに登録してあるオービスポイントや N システムポイントを警報キャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を 1 地点単位で消音します。
・最大登録件数は、30 件です。
・同時にレーダー波もキャンセルされます。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

① オービス警報または N システム警報中に

②リモコンの RADAR CANCEL を長押しする



③「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

アドバイス

登録ができない場合

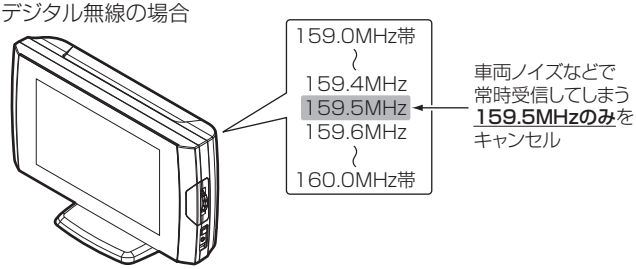
下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。
・衛星未受信時
・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度登録しようとした場合
・ポイント登録件数が 30 件を超えている場合

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を無線キャンセルとして登録し、受信対象から外すことができます。

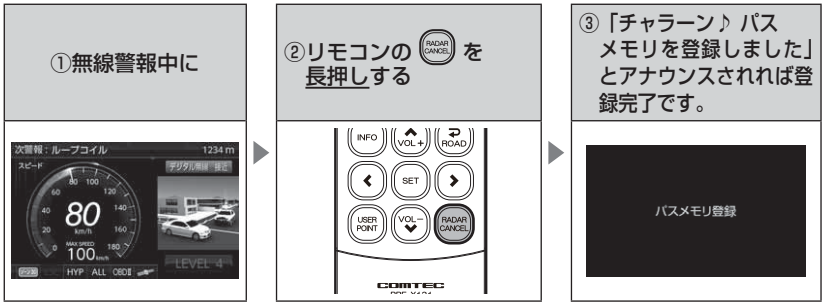
※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は登録できません。

(例) デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0〜159.4MHz、159.6〜160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

・無線設定（⇒ P99）で OFF に設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。



解除方法

レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。（⇒ P132）

アドバイス

登録ができない場合

カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は登録できません。

データのバージョンを確認する

レーダー本体の各データバージョンを確認することができます。

操作方法

1. リモコンの SET を**長押し**してメインメニューを開きます。

2. VOL+ / VOL− / ‹ / › を短押しして【データ表示 / 編集】を選択し、SET で決定します。

3. ‹ / › を短押しして【データ表示】を選択し、SET で決定します。

4. 各種データと、本体ファームウェアのバージョンが表示されます。

最新データに更新する

本製品の GPS データと公開取締情報は、最新バージョンへ更新することができます。
下記 3 通りの方法で、最新データを取得することができます。

パソコンを使用してデータを取得する

弊社ホームページよりデータをダウンロードし、microSDHC カードにデータを直接書き込んでください。

■必要な物

・パソコン（対応 OS:Windows）
・microSDHC カードにデータを書込むためのメモリーカードリーダライタ

無線 LAN に接続してデータを取得する

自宅や公共無線 LAN、スマートフォンのテザリングなど、インターネットにアクセスできるネットワークに本体を接続（⇒ P106）することで、直接データを取得することができます。

■必要な物

無線 LAN アクセスポイント

スマートフォンを使用する

スマートフォンのアプリを使用してデータをスマートフォンに取得し、アプリ上からレーダー本体にデータを転送することができます。（⇒ P109）

■必要な物

「レーダーデータ更新アプリ 3」がインストールされているスマートフォン

アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービスセンターまでお送りください。
※お預かりでのデータ更新に関しましては**有料**となります。あらかじめご了承ください。

〒 470-0206
住所　愛知県みよし市莇生町下石田 60 番
電話　0561-36-5654
株式会社　コムテック　サービスセンター　データ更新係　迄

レーダー本体をアップデートする

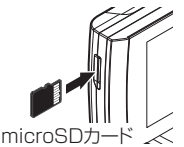
最新の GPS データ、公開取締情報をダウンロードした microSD カードをレーダー本体に読み込ませることで、データ更新ができます。

操作方法

⚠ **microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。**

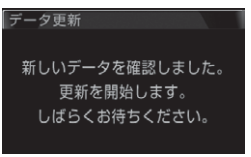
例：GPS データの更新

1. 本体の microSD カードスロットに、microSD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。（⇒ P22）



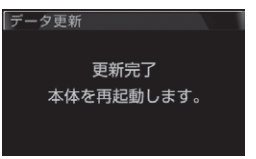
2. microSD カード内の最新データを確認すると「新しいデータを確認しました。更新を開始します。」画面を表示後、自動でデータ更新が開始されます。

※データ更新中に microSD カードを抜いたり、本体の電源を切らないようにしてください。microSD カード、本体が破損する可能性があります。



3. 更新完了後、自動で再起動します。
レーダー本体が正常に起動したらデータ更新は完了です。

・更新完了後、microSD カード内のデータは削除されます。



アドバイス

エラーが発生した場合は、最初からやり直してください。

公開取締情報 / 緯度経度を表示する（インフォ機能）

現在地の公開取締情報および緯度経度を表示することができます。

表示方法

1. 待機画面表示中に、リモコンの INFO を短押しすることで、現在地の公開取締情報が表示されます。

2. 公開取締情報を表示中に、再度リモコンの INFO を短押しする度に、緯度経度→待機画面の順で表示が切替わります。

公開取締情報　　緯度経度　　待機画面

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

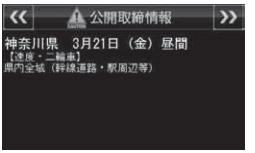
アドバイス

- 公開取締情報および緯度経度表示中は、警報を行いません。
- 衛星未受信状態では公開取締情報および緯度経度を表示できません。
- 待機画面に戻るには、リモコンの【INFO】を短押ししてください。
- 緯度経度表示は、場所を移動しても自動で表示は更新されません。

便利な機能

公開取締情報とは

・各都道府県の警察で交通違反を抑止するために公開される取締情報です。
・衛星を受信し、自車位置を測位することで現在地の公開取締情報を表示することができます。



※ 公開取締情報のデータは、パソコンからコムテックホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) へアクセスして公開取締情報のデータを取得してください。

画面表示について

公開取締情報の表示時に、リモコンの ‹ / › を短押しすることで、隣県の公開取締情報を表示する事ができます。

アドバイス

・microSDHC カードに公開取締情報のデータがない場合や解凍せずにデータを入れている場合は、画面上に【SD カード内に公開取締情報のデータがありません】と表示されます。
・microSDHC カードに公開取締情報のデータがある場合でも、各都道府県の警察から取締情報が公開されていない、起動日・時刻に取締りがない場合は、画面上に【取締にご注意ください。安全運転をこころがけましょう。】と表示されます。

自動的に公開取締情報を表示する

以下の場合に公開取締情報を自動的に表示することができます。（⇒ P72）

● 起動時

衛星を受信し、自車位置の測位後に、現在地の公開取締情報が約 10 秒間表示されます。

● 県境通過時

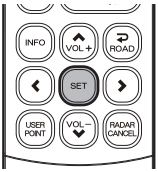
県境（⇒ P94）を通過すると、検知した県の公開取締情報が約 10 秒間表示されます。

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を、4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法

1. リモコンの SET を**長押し**してメインメニューを開きます。



2. VOL+ / VOL– / ‹ / › で【機能設定】を選択し、SET で決定します。

3. VOL+ / VOL– で［おまかせ設定］を表示させ、‹ / › で【おまかせ 1】、【おまかせ 2】、【オールオン】、【マニュアル】の中から選択します。

- [おまかせモード 1・2].... 必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- [オールオンモード]..... すべての機能を使いたい方におすすめ
- [マニュアルモード]..... お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

アドバイス

- お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。
- おまかせモード 1、おまかせモード 2、オールオンモードの設定中は『GPS 設定』および『無線設定』の設定を変更することは**できません**。
- セーフモードの設定を『ALL ON』に設定している場合、セーフティウィーク期間中はオールオンモードになります。(⇒ P79)

設定内容一覧

<table>
<tr><th></th><th>機　　能</th><th>おまかせ
モード1</th><th>おまかせ
モード2</th><th>オールオン
モード</th><th>マニュアル
モード</th></tr>
<tr><td rowspan="32">GPS設定</td><td>W オービス</td><td rowspan="2">OFF</td><td rowspan="2">OFF</td><td>距離：500m</td><td rowspan="32">設定内容を任意で変更できます。
お買い上げ時、オールリセット時は、オールオンモードの設定内容になります。</td></tr>
<tr><td>速度監視路線</td><td>距離：3km</td></tr>
<tr><td>取締ポイント</td><td rowspan="2">ON</td><td rowspan="13">ON</td><td rowspan="30">ON</td></tr>
<tr><td>白バイ警戒エリア</td></tr>
<tr><td>駐車監視エリア</td><td>サイレント</td></tr>
<tr><td>信号無視取締機ポイント</td><td rowspan="2">ON</td></tr>
<tr><td>過積載取締機ポイント</td></tr>
<tr><td>警察署エリア</td><td rowspan="19">OFF</td></tr>
<tr><td>交番エリア</td></tr>
<tr><td>高速道路交通警察隊エリア</td></tr>
<tr><td>事故ポイント</td></tr>
<tr><td>ヒヤリハット地点</td></tr>
<tr><td>N システム</td></tr>
<tr><td>SA/PA/HO</td><td rowspan="17">OFF</td></tr>
<tr><td>ハイウェイラジオ</td></tr>
<tr><td>道の駅 / 海の駅ポイント</td></tr>
<tr><td>急カーブポイント</td></tr>
<tr><td>トンネルポイント</td></tr>
<tr><td>県境ポイント</td></tr>
<tr><td>分岐合流ポイント</td></tr>
<tr><td>逆走お知らせポイント</td></tr>
<tr><td>消防署エリア</td></tr>
<tr><td>スクールエリア</td></tr>
<tr><td>踏切ポイント</td></tr>
<tr><td>誤警報キャンセルエリア</td></tr>
<tr><td>冠水エリア</td></tr>
<tr><td>ラウンドアバウト</td></tr>
<tr><td>ゾーン 30</td><td>ON</td><td>ON</td></tr>
<tr><td rowspan="22">無線設定</td><td>カーロケ</td><td rowspan="4">HI</td><td rowspan="7">HI</td><td rowspan="22">HI</td></tr>
<tr><td>350.1MHz</td></tr>
<tr><td>デジタル</td></tr>
<tr><td>取締特小</td></tr>
<tr><td>署活系</td><td rowspan="18">OFF</td></tr>
<tr><td>ワイド</td></tr>
<tr><td>警察 / 消防ヘリテレ</td><td rowspan="15">OFF</td></tr>
<tr><td>レッカー</td></tr>
<tr><td>新救急</td></tr>
<tr><td>消防</td></tr>
<tr><td>高速管理車両</td></tr>
<tr><td>警察活動</td></tr>
<tr><td>警備</td></tr>
<tr><td>タクシー</td></tr>
<tr><td>パトロールエリア設定</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td></tr>
</table>

外部入力機能を使用する

- 本機の DR-LINK 端子に別売オプションの各種接続ケーブルを使用することで、ドライブレコーダーやバックカメラなどと接続することができます。
- 外部入力機器設定（⇒ P81）により接続する機器を、［再生機器 / バックカメラ / ドラレコ］から選択することができます。
- お買い上げ時は【再生機器】に設定されています。
- 接続する機器に合わせ、下記表の弊社別売オプションをお買い求めください。

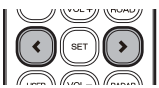
品番	品名	使用目的
ZR-11	AV 入力ケーブル	バックカメラや各種再生機器と接続して本機で映像を表示することができます。
ZR-12	ドライブレコーダー接続ケーブル	対応ドライブレコーダーと接続することで、本機からの電源供給と、本機への映像入力を 1 本のケーブルで行うことができます。

⚠ 注意

- **DR-LINK 端子を使用する際は、専用の配線をご使用ください。改造したコードを使用すると、製品の破損や発火のおそれがあります。**
- **消費電流が最大 600mA を超える機器と接続した場合、レーダー本体の動作が不安定になる場合があります。**
- **一部アイドリングストップ車で、エンジン再始動時に電圧が著しく低下する車両の場合、本体の誤動作を防ぐため電源を遮断します。そのような車両の場合、付属のシガープラグコードと併用してご使用ください。**

入力切替え方法

外部入力信号がある状態でリモコンの ‹ / › を短押しすることで、待機画面と外部入力映像の表示を切替えることができます。



外部入力映像表示中の音量調整

・外部入力表示中にプッシュ / レバースイッチのアップ操作を長押しすることで、外部入力音量調整画面が表示されます。
・その後プッシュ / レバースイッチをアップ / ダウン操作することで、外部入力音量の調整をすることができます。

※［外部入力機器設定］を【再生機器】に設定している場合はリモコンの VOL+ / VOL− を短押しすることでも音量の調整をすることができます。

アドバイス

外部入力画面表示時に警報が割り込んだ場合など、本機の機能に関連する音量は本機の待機画面表示時に設定した音量で警報を行います。

■待機画面表示時の音量変更

■外部入力画面表示時の音量変更

便利な機能

外部モニターとして使用する

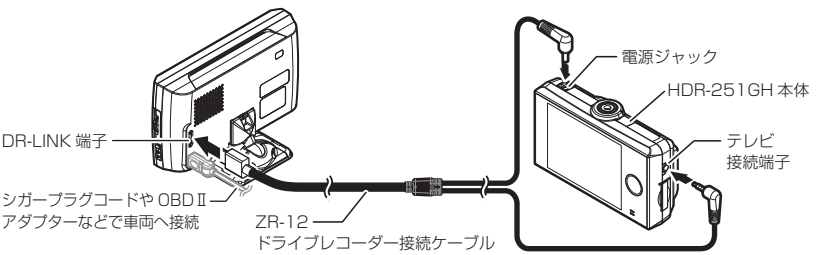
［外部入力機器設定］を【再生機器】に設定することで、本機を外部モニターとして使用することができます。映像再生中は、画面の上部で各種警報を行います。

■警報時

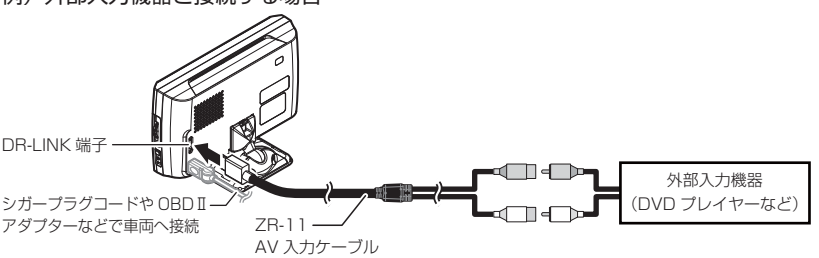
画面上部に警報が表示されます。

■接続方法

例）ドライブレコーダー HDR-251GH と接続する場合



例）外部入力機器と接続する場合



⚠ 注意

- 車両キースイッチを OFF（電源を OFF）にした状態で接続を行なってください。
- 配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しを行なってください。
- DR-LINK 端子には向きがあるため、無理に差込むと破損します。

端子形状

アドバイス

- 映像入力が途切れた場合、レーダーの待機画面に戻ります。外部入力機器設定を【バックカメラ】以外に設定している場合は、再度映像が入力されても自動的に切替わりません。
- 映像の入力が無い場合は、入力切替操作を行なっても無効となります。

バックカメラと接続する

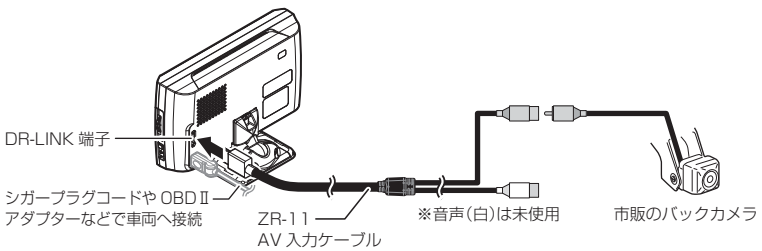
［外部入力機器設定］を【バックカメラ】に設定することで、バックカメラなど一時的に映像を表示する場合や、外部入力信号に連動して表示を切替えたい場合に使用します。

※［外部入力機器設定］をバックカメラに設定した状態での外部入力画面表示中は、各種警報および外部入力音声の出力を行いません。

■接続方法

例）リバースギア連動バックカメラと接続する場合

※ZR-11 の黄色の端子と、バックカメラの映像出力端子を接続します。



⚠注意

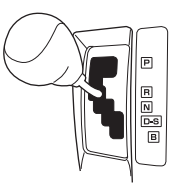
- 車両キースイッチを OFF（電源を OFF）にした状態で接続を行なってください。
- 配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しを行なってください。
- DR-LINK 端子には向きがあるため、無理に差込むと破損します。

端子形状

①待機画面中に

②外部入力信号が入る

リバースギアに入れる



③画面が切替わります

アドバイス

- 自動的に外部入力画面に切替えた場合でも、入力切替え操作（⇒ P57）を行うことで本機の待機画面に切替えることができます。
- 外部入力信号が切れた場合は、自動的に待機画面に戻ります。
- 映像の入力によって連動して表示を切替えるため、映像を常時出力するタイプのバックカメラを接続した場合は、リバースギア連動での画面切替は使用できません。

相互通信対応ドライブレコーダーと接続する

- 弊社相互通信対応ドライブレコーダーと本製品を別売オプション ZR-13/ZR-14「ドライブレコーダー相互通信ケーブル」で接続することで、本製品で映像の確認やドライブレコーダーの操作、ドライブレコーダーへの電源供給や GPS 情報の通信が行えるようになります。
  ※詳しくは、対応ドライブレコーダーの取扱説明書をご確認ください。
- 相互通信対応ドライブレコーダーと接続した場合、［外部入力機器設定］を【ドラレコ】に設定してください。

⚠ 注意

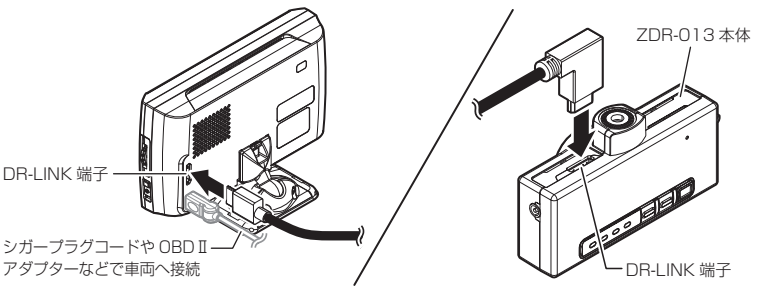
- **DR-LINK 端子を使用する際は、専用の配線をご使用ください。改造したコードを使用すると、製品の破損や発火のおそれがあります。**
- **一部アイドリングストップ車で、エンジン再始動時に電圧が著しく低下する車両の場合、本体の誤動作を防ぐため電源を遮断します。そのような車両の場合、付属のシガープラグコードと併用してご使用ください。**

ZR-13/ZR-14 ドライブレコーダー相互通信ケーブル

・ZR-13　ケーブル長：約 4.0m
・ZR-14　ケーブル長：約 0.4m

接続方法

例）ZDR-013 と接続する場合
※車両キースイッチを OFF（電源を OFF）にした状態で接続を行なってください。



⚠ 注意

・配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しを行なってください。
・電源ジャックおよびコネクターには向きがあるため、無理に差込むと破損します。

端子形状

外部入力映像とオービス警報を連動させる

・外部入力機器設定を【ドラレコ】に設定した状態でオービス連動設定（⇒ P81）を【ON】に設定することで、オービス警報の際にドライブレコーダーやフロントカメラの映像上にオービス位置を強調して表示することができます。

・通常時は待機画面表示、オービス警報の際に 1km 手前の警報時点で自動的に外部入力映像に切替わり、500m から最接近まではオービス位置を赤く強調して表示します。

※高速道の 2km 手前の警報では、GPS 警報表示設定（⇒ P69）の設定内容で警報します。

設　定

設定方法

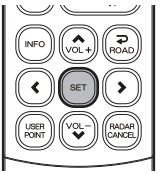
下記手順で、各種設定の変更ができます。

※『チャララン♪ マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴り、設定変更ができない場合は、おまかせ設定をマニュアルモード（⇒ P55）に設定してから設定変更をしてください。

※ 約 30 秒間操作を行なわないと、自動的に待機画面に戻ります。（それまで変更した設定内容は保存されます）

例：N システムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・

1. リモコンの SET を**長押し**して
メインメニュー画面を表示させます。



2. ＞ で【GPS 設定】を選択し、
SET で決定します。

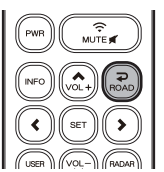
3. VOL+ または VOL− で［N システム設定］を
表示させます。

4. ＜ または ＞ で【OFF】を選択し、
SET で決定します。

・現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されていれば設定完了です。

5. ROAD を 2 回短押しして待機画面に戻る。

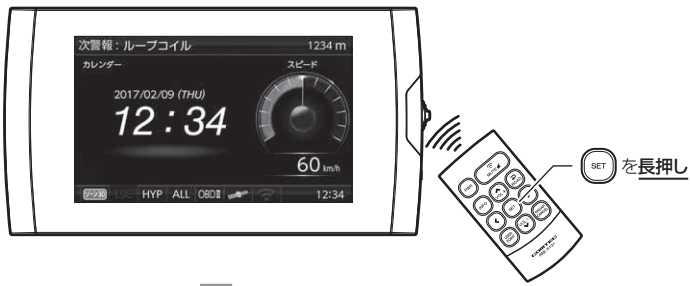
・続けて別項目を設定することもできます。



設定内容一覧

メインメニュー

待機画面



表示設定：
各種表示の設定を行います。（⇒P68）

機能設定：
各種機能の設定を行います。（⇒P72）

GPS 設定：
各種 GPS 警報の設定を行います。（⇒P82）

無線設定：
各種無線警報の設定を行います。（⇒P99）

OBDⅡ設定：
OBDⅡの設定を行います。（⇒P118）

データ表示 / 編集設定：
ユーザーポイントの編集や本体内部データのバージョン情報を表示します。（⇒P44,50）

無線 LAN 設定：
無線 LAN の設定を行います。（⇒P106）

設　定

・おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。
・下記表内の【太字】は初期設定になります。

表示設定一覧

設定項目	内容
地図アイコン表示設定（⇒ P68）	**【コンビニ】**／**【ファーストフード】**／**【ファミレス】**／**【ガソリンスタンド】**／**【信号機】**
地図スケール表示設定（⇒ P68）	500m／**【1000m】**／1500m／2000m
ユーザーフォト設定（⇒ P68）	**【OFF】**／フォト 1／フォト 2／フォト 3／オート
GPS 警報表示設定（⇒ P69）	**【スタンダード】**／ポップアップ／スマート／イラスト
無線警報表示設定（⇒ P69）	**【スタンダード】**／ポップアップ／スマート／イラスト
レーダー警報表示設定（⇒ P69）	**【スタンダード】**／ポップアップ／スマート／イラスト
待機時 LED 表示設定（⇒ P70）	OFF／**【速度連動】**／点灯色固定
警報時 LED 表示設定（⇒ P70）	OFF／速度連動／**【警報連動】**／点灯色固定
LED 点灯色設定（⇒ P71）	**【ブルー】**／レッド／オレンジ／ホワイト／グリーン
ディマー設定（⇒ P71）	OFF／照度センサー／時間／**【AUTO】**
明るさ（昼間）設定（⇒ P71）	1／2／**【3】**／4
明るさ（夜間）設定（⇒ P71）	1／**【2】**／3／4

機能設定一覧

設定項目	内容
起動時 公開取締情報表示（⇒ P72）	OFF ／ **【ON】**
県境検知 公開取締情報表示（⇒ P72）	OFF ／ **【ON】**
オービス接近警報設定（⇒ P73）	**【固定】** ／速度連動
セーフティードライブサポート設定(⇒ P72)	**【OFF】** ／鈍感／やや鈍感／標準／敏感
ASC 設定（⇒ P74）	LO ／ HI ／ S-HI ／ HYP ／ **【AT】**
LSC 設定（⇒ P75）	OFF ／ **【ON】** ／ ALL ON
アナウンス設定（⇒ P75）	**【女性 1】** ／女性 2 ／男性
時報設定（⇒ P75）	OFF ／ **【ボイス＋チャイム】** ／ボイス／チャイム
アラーム設定（⇒ P76）	**【BZ1】** ／ BZ2 ／ BZ3 ／ NA ／ユーザー
レーダーキャンセルポイント検知設定(⇒ P76)	OFF ／ **【ON】**
対向車線オービスキャンセル設定（⇒ P76）	OFF ／ **【ON】**
エフェクト設定（⇒ P77）	**【OFF】** ／エフェクト 1 ／エフェクト 2
操作音設定（⇒ P76）	OFF ／ **【ON】**
オープニング音設定（⇒ P76）	OFF ／ **【ON】**
お知らせ設定（⇒ P78）	**【OFF】** ／ ON
おまかせ設定（⇒ P55）	おまかせ 1 ／おまかせ 2 ／オールオン／**【マニュアル】**
セーフモード設定（⇒ P79）	OFF ／ **【ON】** ／ ALL ON
車両総重量設定（⇒ P80）	軽自／ **【小型】** ／中型／大型／入力
外部入力機器設定（⇒ P81）	**【再生機器】** ／バックカメラ／ドラレコ
オービス連動設定（⇒ P81）	**【OFF】** ／ ON

GPS 設定一覧

設定項目	内容
取締共有システム設定（⇒ P82）	**【OFF】**／ON
取締共有システム取得時間設定（⇒ P82）**注 1**	**【1 時間ごと】**／2 時間ごと／3 時間ごと
取締共有システム取得範囲設定（⇒ P83）**注 1**	**【100km】**／150km／200km
W オービス設定（⇒ P83）	OFF／**【500m】**／1km／1.5km
速度監視路線設定（⇒ P84）	**【OFF】**／3km／4km／5km
取締ポイント設定（⇒ P84）	OFF／**【ON】**
信号無視取締機ポイント設定（⇒ P86）	OFF／**【ON】**
過積載取締機ポイント設定（⇒ P86）	OFF／**【ON】**
白バイ警戒エリア設定（⇒ P87）	OFF／**【ON】**
警察署エリア設定（⇒ P87）	OFF／**【ON】**
交番エリア設定（⇒ P88）	OFF／**【ON】**
高速道路交通警察隊エリア設定（⇒ P88）	OFF／**【ON】**
事故ポイント設定（⇒ P88）	OFF／**【ON】**
ヒヤリハット地点設定（⇒ P89）	OFF／**【ON】**
急カーブ設定（⇒ P90）	OFF／**【ON】**
トンネルポイント設定（⇒ P90）	OFF／**【ON】**
逆走お知らせ設定（⇒ P91）	OFF／**【ON】**
N システム設定（⇒ P92）	OFF／**【ON】**
ハイウェイラジオ設定（⇒ P92）	OFF／**【ON】**
SA/PA/HO 設定（⇒ P93）	OFF／**【ON】**
道の駅 / 海の駅設定（⇒ P93）	OFF／**【ON】**
県境設定（⇒ P94）	OFF／**【ON】**
分岐 / 合流設定（⇒ P94）	OFF／**【ON】**
駐車監視エリア設定（⇒ P95）	OFF／**【ON】**／サイレント（注 2）
ゾーン 30 設定（⇒ P96）	OFF／**【ON】**／サイレント（注 2）
スクールエリア（高校）設定（⇒ P97）	OFF／**【ON】**
スクールエリア（中学校）設定（⇒ P97）	OFF／**【ON】**
スクールエリア（小学校）設定（⇒ P97）	OFF／**【ON】**
スクールエリア（幼 / 保）設定（⇒ P97）	OFF／**【ON】**
消防署エリア設定（⇒ P97）	OFF／**【ON】**
踏切ポイント設定（⇒ P98）	OFF／**【ON】**／サイレント（注 2）
冠水エリア設定（⇒ P98）	OFF／**【ON】**
ラウンドアバウト設定（⇒ P98）	OFF／**【ON】**
誤警報キャンセルエリア設定（⇒ P98）	OFF／**【ON】**

注 1：［取締共有システム設定］が ON の時のみ設定が行えます。
注 2：画面表示のみで音声アナウンスは行わない設定です。

無線設定一覧

設定項目	内容
カーロケ無線設定（⇒ P100）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
350.1MHz 無線設定（⇒ P101）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
デジタル無線設定（⇒ P101）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
署活系無線設定（⇒ P102）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
ワイド無線設定（⇒ P102）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
取締特小無線設定（⇒ P102）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
警察活動無線設定（⇒ P103）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
警察ヘリテレ無線設定（⇒ P104）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
パトロールエリア設定（⇒ P103）	OFF ／ 【ON】
新救急無線設定（⇒ P104）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
消防ヘリテレ無線設定（⇒ P104）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
消防無線設定（⇒ P104）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
レッカー無線設定（⇒ P105）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
高速管理車両無線設定（⇒ P105）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
警備無線設定（⇒ P105）	OFF ／ LOW ／ 【HI】
タクシー無線設定（⇒ P105）	OFF ／ LOW ／ 【HI】

表示設定

地図アイコン表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 地図アイコン表示設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・マップ表示時、マップ上に表示するアイコンを［コンビニ / ファーストフード / ファミレス / ガソリンスタンド / 信号機］から複数選ぶことができます。
・お買い上げ時は、すべてのアイコンが表示されるように設定されています。

アドバイス

・オービスや取締り対象のアイコンは表示 / 非表示の設定はできません。
・マップの表示スケールによっては全てのアイコンを表示しない場合があります。

地図スケール表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 地図スケール表示設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・マップの縮尺を [500m/1000m/1500m/2000m] から選択できます。
・お買い上げ時は、【1000m】に設定されています。

ユーザーフォト設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ ユーザーフォト設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・ユーザーフォト（⇒ P38）の表示設定を［OFF / フォト 1/ フォト 2/ フォト 3/ オート］から選ぶことができます。
・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

GPS / 無線 / レーダー警報表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ GPS 警報表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 無線警報表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ レーダー警報表示設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・各警報画面の表示方法を［スタンダード / ポップアップ / スマート / イラスト］から選択できます。
・お買い上げ時は、【スタンダード】に設定されています。

設定	内容	表示画面
スタンダード	オービス警報の場合は 実写 + 地図を表示し、 その他警報は3D グラフィックで 表示します。	 警報エリア
ポップアップ	待機画面の設定に関わらず、 画面中央に警報を ポップアップ表示します。	 警報エリア
スマート	待機画面を表示したまま、 画面上部に警報を表示します。	 警報エリア
イラスト	警報内容を全画面で わかりやすく表示します。	 警報エリア

待機時 / 警報時 LED 表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 待機時 LED 表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 警報時 LED 表示設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・待機時および警報時の本体 LED の点灯パターンを、それぞれ［速度連動 / 警報連動※ / 点灯色固定 /OFF］から設定することができます。
※【警報連動】設定は、警報時 LED 表示設定のみ選択可能
・お買い上げ時は、待機時 LED 表示設定が【速度連動】、警報時 LED 表示設定が【警報連動】に設定されています。

◇ LED 点灯内容一覧

設定	点灯内容
速度連動	速度に応じた色で点灯
警報連動	警報に応じた色で点滅 ※警報時 LED 表示設定のみ
点灯色固定	LED 点灯色設定（⇒ P71）の色で常に点灯
OFF	点灯しません

◇速度連動設定時の点灯色切替え速度

LED 色	加速時	減速時
グリーン	～ 29km/h	20km/h ～
ブルー	30 ～ 59km/h	50 ～ 21km/h
オレンジ	60 ～ 99km/h	90 ～ 51km/h
レッド	100km/h ～	—

◇警報連動設定時の点灯 / 点滅色、点滅速度

警　報		LED 色	点滅速度
オービス警報、レーダー警報、ステルス警報、ユーザーポイント警報		レッド	速い
GPS警報	W オービス、速度監視路線、取締ポイント、白バイ警戒エリア	レッド	速い
	信号無視取締機、過積載取締機、警察署エリア、交番エリア、高速道路交通警察隊エリア、事故ポイント、ヒヤリハット地点、急カーブポイント、逆走お知らせポイント、N システム、分岐合流ポイント、駐車監視エリア、消防署エリア、踏切ポイント、ゾーン 30	オレンジ	中間
	トンネルポイント、ハイウェイラジオ、SA/PA/HO、道の駅・海の駅ポイント、県境ポイント、スクールエリア、冠水エリア、ラウンドアバウト	グリーン	遅い
無線警報	カーロケ、350.1MHz、デジタル、取締特小、署活系、ワイド、警察活動、警察ヘリテレ 、パトロールエリア	レッド	速い
	新救急、消防、消防ヘリテレ	オレンジ	中間
	高速管理車両、警備、レッカー、タクシー	グリーン	遅い
回避	取締ポイント回避、カーロケ無線回避	ブルー	点灯

LED 点灯色設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ LED 点灯色設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・LED の点灯色を［ブルー / レッド / オレンジ / ホワイト / グリーン］から選択できます。
・お買い上げ時は、【ブルー】に設定されています。

アドバイス

待機時 / 警報時 LED 表示設定（⇒ P70）を［点灯色固定］に設定することで、LED 点灯色設定にて設定した色で点灯します。

ディマー設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ ディマー設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・オートディマー機能（⇒ P27）の動作設定を、［OFF/ 照度センサー / 時間 / AUTO］から選択することができます。
・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

[照度センサー].....周囲の明るさを検知して、液晶ディスプレイの明るさを切替えます
[時間].....時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
[AUTO] .....照度センサーと時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
[OFF] .....常に [明るさ（昼間）設定] で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します

アドバイス

・照度センサーに設定していると、取付場所によっては常にオートディマー機能が作動する事があります。その場合、設定を［時間］または［OFF］に切替えて使用してください。
・ディマー設定を OFF にすると常に [明るさ（昼間）設定] で設定した明るさで表示されます。

明るさ（昼間 / 夜間）設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 明るさ（昼間）設定
メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 明るさ（夜間）設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で 4 段階に切替えできます。
・お買い上げ時は、昼間【3】、夜間【2】に設定されています。

機能設定

起動時 公開取締情報表示設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 起動時公開取締情報表示　詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・起動時の公開取締情報の表示を[ON/OFF]から選択することができます。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

県境検知 公開取締情報表示設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 県境検知公開取締情報表示　詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・県境検知時の公開取締情報の表示を［ON/OFF］から選択することができます。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アドバイス

同一の都道府県間を短時間内に行き来する場合は、公開取締り情報を表示しない場合があります。

セーフティードライブサポート設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ セーフティードライブサポート設定　詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・急加速や急減速など、一定以上の「G（加速・減速)」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。
・感度は［OFF / 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感］の 5 段階から選択できます。
・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G（急ハンドル）を検出した場合	急ハンドルを検知しました。
後方向に G（急加速）を検出した場合	急発進を検知しました。
前方向に G（急減速）を検出した場合	急ブレーキを検知しました。

オービス接近警報設定

メインメニュー ⇒ **機能設定** ⇒ **オービス接近警報設定**

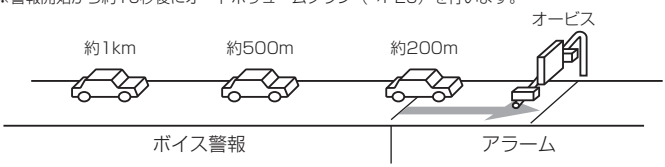
詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・オービス接近アラームを行う距離を、オービス設置路線の制限速度および自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離でオービス接近アラームを行うように設定することもできます。

・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

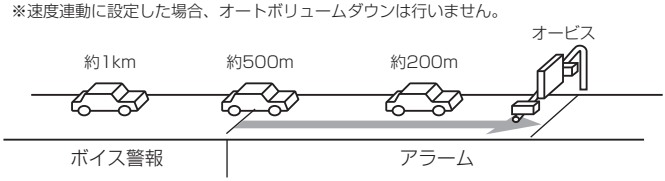
■固定

200m地点からアラームによる警報を行います。
※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン（⇒P25）を行います。



■速度連動

・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。
・制限速度以下の場合は、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行います。
・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路：50km/h、高速道路：80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。
※速度連動に設定した場合、オートボリュームダウンは行いません。



・速度連動に設定した場合、以下のように警報を行います。

制限速度情報	道路種類	走行速度	警報開始距離	
			500m 手前	200m 手前
登録あり	高速道路 / 一般道路	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h 以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h 以下	ボイス警報	アラーム

ASC 設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ ASC 設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AT] に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。※警報画面表示は行います。

・お買い上げ時は、【AT】に設定されています。

● AUTO 設定

[AT] に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態	信号待ち、低速走行時など	走行中
受信感度	LOW	LOW ⇔ HI ⇔ S-HI ⇔ HYPER と車速に応じて受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能（オート･センシティブ･コントロール）	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ～ 60km/h 未満	HI
		60km/h ～ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ OBD Ⅱアダプター未接続で衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

● マニュアル設定

マニュアル設定することで、受信感度を固定することができます。
下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LO	市街地	低速走行	LO
HI	郊外地	中速走行	HI
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	S-HI
HYP	高速道路	高速走行	HYP

LSC 設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ LSC 設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞などで車が低速走行時に、警報音を自動的にミュートする機能です。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

[ON].....低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をミュート
[ALL ON].....低速走行時に GPS 警報、レーダー警報および無線警報の警報音をミュート
[OFF] .....走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 （ロー・スピード・キャンセル）	自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、 警報音をミュートする

● LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30Km/h	LSC	しない
	30Km/h 以上	LSC	する
LSC 機能を OFF または OBD Ⅱアダプター未接続で衛星を受信していない時		LSC	する

アナウンス設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ アナウンス設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・アナウンス音声を[女性 1 ／女性 2 ／男性]から選択することができます。
・お買い上げ時は、【女性 1】に設定されています。

時報設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 時報設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・時報を[OFF ／ボイス＋チャイム／ボイス]から選択することができます。
・お買い上げ時は、【ボイス＋チャイム】に設定されています。

設　定

アラーム設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ アラーム設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・レーダー警報およびオービス接近時の警報音を［ブザー１／ブザー２／ブザー３／NA(ナレーション)／ユーザー(ユーザーサウンド(⇒P46))］のいずれかで鳴らすことができます。
・お買い上げ時は、【BZ1】に設定されています。

[BZ1・2・3（ブザー）]..... ブザーを警報音に設定します。
[NA（ナレーション）]..... 警報を音声アナウンスでお知らせします
[ユーザー（ユーザーサウンド）].... 任意の音楽データを警報音に設定します。

レーダーキャンセルポイント検知設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ レーダーキャンセルポイント検知設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・レーダーキャンセルポイント検知設定を［OFF ／ ON］から選択することができます。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

対向車線オービスキャンセル設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 対向車線オービスキャンセル設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・対向車線オービスキャンセル設定を［OFF ／ ON］から選択することができます。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

操作音設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 操作音設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・操作時の確認音の［ON/OFF］から選択することができます。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

オープニング音設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ オープニング音設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・オープニング効果音の［ON/OFF］から選択することができます。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

エフェクト設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ エフェクト設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・警報時の効果音と音声アナウンスの組み合わせを［OFF ／エフェクト１／エフェクト２］から選択することができます。
・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

	項　目	OFF（初期設定）	エフェクト１	エフェクト２
GPS警報	オービス／ユーザーポイント	効果音＋アナウンス	効果音＋アナウンス	効果音＋アナウンス
	速度監視路線／ダブルオービス			
	N システム		効果音のみ	アナウンスのみ
	取締ポイント			
	信号無視取締機ポイント			
	過積載取締機ポイント			
	白バイ警戒エリア			
	警察署エリア／交番エリア			
	高速道路交通警察隊エリア			
	事故ポイント			
	ヒヤリハット地点			
	SA/PA/HO			
	道の駅 / 海の駅ポイント			
	急カーブポイント／トンネルポイント			
	分岐・合流ポイント			
	駐車監視エリア			
	逆走お知らせポイント			
	消防署エリア			
	スクールエリア			
	踏切ポイント			
	ゾーン 30			
	冠水ポイント			
	ラウンドアバウト			
	県境		効果音＋アナウンス	効果音＋アナウンス
無線警報	カーロケ無線	効果音＋アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	350.1 無線			
	デジタル無線			
	署活系無線			
	ワイド無線			
	取締特小無線			
	警察活動無線			
	警察ヘリテレ無線			
	パトロールエリア			
	新救急無線			
	消防ヘリテレ無線			
	消防無線			
	レッカー無線			
	高速管理車両無線			
	警備無線			
	タクシー無線			

お知らせ設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ お知らせ設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON/OFF を設定することができます。
・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態	アナウンス内容
衛星受信	衛星を受信しました
衛星未受信	衛星を受信できません
起動後、2 時間経過	運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください
走行エリアの 自動切替えアナウンス （オートモード設定時）	（ハイウェイ / シティー / オール）モードに切替えます
あいさつアナウンス	※下記表参照

電源 ON 時のあいさつアナウンスは起動時刻により切替わります。

起動時刻	アナウンス内容
4:00 ～ 9:59	おはようございます
10:00 ～ 17:59	こんにちは
18:00 ～ 3:59	こんばんは

アドバイス

走行エリアの切替アナウンスは、すべての切替時にアナウンスを行うものではありません。場所によりアナウンスを行わずに走行エリアの切替のみを行う場合があります。

セーフモード設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ セーフモード設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・セーフティウィーク期間中にセーフモードの設定が ALL ON の場合は、自動的にオールオンモード設定に切替える設定です。
・セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示を行います。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ALL ON.....電源が入ると音声アナウンスと画面表示をして、セーフティウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。
ON.....電源が入ると音声アナウンスと画面表示をします。セーフティウィーク期間中でもマニュアルモードの設定した状態を保持します。
OFF.....電源が入っても音声アナウンスと画面表示はしません。セーフティウィーク期間中でもおまかせモードまたはマニュアルモードの設定した状態を保持します。

セーフティウィーク	期間 (※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4 月 6 日～ 4 月 15 日 ※統一地方選挙のある年は 5 月 11 日～ 5 月 20 日に変更となります。	春の交通安全運動期間です
秋の交通安全運動期間	9 月 21 日～ 9 月 30 日	秋の交通安全運動期間です
年末年始取締強化運動期間	12 月 15 日～ 1 月 5 日	年末年始取締強化運動期間です

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

車両総重量設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 車両総重量設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

- 車両総重量を設定すると、『パワーチェック』画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。
- 下記表を参考に自車の車両総重量に近い設定を選択してください。
- お買い上げ時は、【小型車】に設定されています。

設　定	車両総重量の目安
軽自動車	1250kg 前後
小型車	1750kg 前後
中型車	2250kg 前後
大型車	2500kg 前後

重量を入力して設定する

車検証などに記載されている車両総重量を入力して設定してください。

1. ‹ / › で【入力】を選択し、SET で決定します。

2. ‹ / › で数字を選択し、SET で決定を繰り返し車両重量を入力後、【登録】を選択し SET で決定する。

3. 入力した車両重量が左上の登録重量に表示される。

外部入力機器設定

メインメニュー ⇒ **機能設定** ⇒ **外部入力機器設定**

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・本機と接続する機器を［再生機器 / バックカメラ / ドラレコ］から選択することができます。
・お買い上げ時は、【再生機器】に設定されています。

設定	対象機器	映像切替	音声出力	警報
再生機器	各種映像再生機器等	手動	あり	あり
バックカメラ	バックカメラ、サイドカメラ等	映像入力された際に自動切替	なし	なし
ドラレコ	弊社製ドライブレコーダー	手動	あり	あり

※ 接続方法および詳細は（⇒ P57）を参照してください

オービス連動設定

メインメニュー ⇒ **機能設定** ⇒ **オービス連動設定**

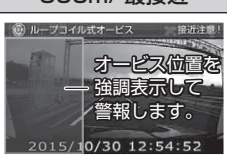
詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・ドライブレコーダーやフロントカメラを接続する場合に使用することで通常時は待機画面表示、オービス警報の際に 1km 手前の警報時点で自動的に外部入力に切替わり、500m から最接近まではオービス位置を赤く強調して表示します。
・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

通常時

オービス警報 1km ※

オービス警報 500m/ 最接近



※高速道オービス 2km 警報は、GPS 警報表示設定（⇒ P69）の設定内容で警報します。

アドバイス

・オービス以外の警報は、各警報表示設定（⇒ P69）の設定内容で警報します。
・オービス連動設定を ON に設定していても外部入力信号が無い場合は、GPS 警報表示設定（⇒ P69）の設定内容で警報します。
・外部入力機器設定が【ドラレコ】設定時のみ有効となります。

GPS 設定

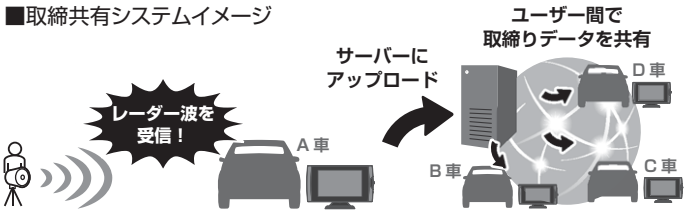
取締共有システム設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 取締共有システム設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・取締りに使用されるレーダー波を受信すると、取締共有データとしてコムテックサーバーへ位置情報をアップロードします。また、取締共有システム搭載製品を使用しているユーザーによって蓄積された取締共有データをダウンロードすることで、レーダー本体で表示、警報を行います。
・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

■取締共有システムイメージ



■画面表示例

取締共有情報がある場合､レーダースキャン画面や地図上にアイコンでお知らせします。
また接近すると警報を行います。

アナウンス
効果音　この付近　取締共有ポイントがあります。

アドバイス

取締共有データのアップロードやダウンロードを行うには､本体が常にネットワークに接続されている必要があります。モバイルルーターやテザリング機能のあるスマートフォンなどと併せてご使用ください。

取締共有システム 取得時間設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 取締共有システム取得時間設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・取締共有データを取得する時間を［1 時間毎 / 2 時間毎 / 3 時間毎］から選択することができます。
・お買い上げ時は【1 時間毎】に設定されています。

取締共有システム 取得範囲設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 取締共有システム取得範囲設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・取締共有データを取得する範囲を［100km / 150km / 200km］から選択することができます。
・お買い上げ時は【100km】に設定されています。

アドバイス

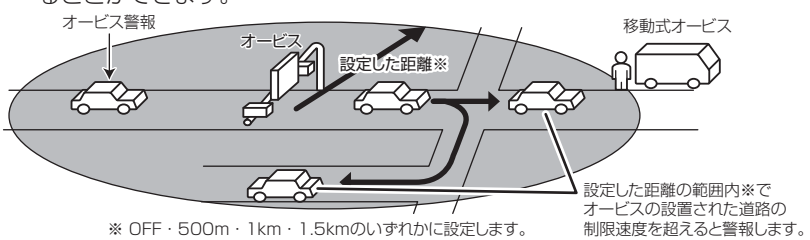
取締共有システム設定が OFF に設定されている場合、取得時間設定、取得範囲設定は表示されません。

W オービス設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ W オービス設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービスの設置された道路の制限速度を超過して走行した際にお知らせします。
・オービスポイント通過後の距離は［500m/1km/1.5km/OFF］から選択することができます。



アナウンス
効果音　この先　ダブルオービスにご注意ください。

アドバイス

・500m 以内で信号などにより停止（5km/h 以下）した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
・オービス通過後、500m 以内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えた時にダブルオービスの警報を行います。

速度監視路線設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 速度監視路線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・オービスが設置された路線であることをオービスポイントの手前であらかじめお知らせします。
・［3km/4km/5km/OFF］から選択する事ができ、お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

アナウンス
効果音、この先　高速道　速度監視路線です。

※ 走行エリア（⇒ P42）がシティーモード以外の時に有効です。

アドバイス

トンネルや分岐、合流により、設定した距離の前後で案内する場合があります。

取締ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 取締ポイント設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録してあり、取締ポイントに接近すると約 200m ～ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

《取締種類》

[速度取締り].....ネズミ捕りなどの取締りポイント
[検問取締り].....飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締りポイント
[交通取締り].....一時停止無視や信号無視などの取締りポイント
[その他取締り].....上記以外の取締りを行なっているポイント
[重点取締り].....上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報
[最重点取締り].....上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報
※ 高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。

取締種類	アナウンス
速度 / 検問 / 交通	効果音　この先　一般道 [速度 / 検問 / 交通] 取締りにご注意ください。
重点 / 最重点	効果音　この先　一般道 [重点 / 最重点] 取締ポイントがあります。 ご注意ください。
その他	効果音　この先　（高速道 一般道）取締りにご注意ください。
回避	効果音　取締りを回避しました。

アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

《取締アイコン一覧》

速度・移動式
オービス取締り

飲酒取締り

シートベルト・
携帯電話取締り

一時停止取締り

右折禁止取締り

通行区分違反
取締り

歩行者用道路
徐行違反取締り

信号無視取締り

過積載取締り

その他取締り

信号無視取締機ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 信号無視取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・信号無視監視機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
・本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ～ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス
効果音　この先　一般道信号無視取締機にご注意ください。

※ 走行エリア（⇒ P42）がハイウェイモード以外の時に有効です。

過積載取締機ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 過積載取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ～ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス
効果音　この先（高速道／一般道）過積載取締機にご注意ください。

白バイ警戒エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 白バイ警戒エリア設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

状況	アナウンス
通常	効果音　この先　白バイ取締りにご注意ください。
重点	効果音　この付近　白バイ重点警戒エリアです。 取締りにご注意ください。

アドバイス

白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。

警察署エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 警察署エリア設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス
効果音　この付近　警察署があります。

※ 走行エリア（⇒ P42）がハイウェイモード以外の時に有効です。

交番エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 交番エリア設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス
効果音　この付近　交番があります。

※ 走行エリア（⇒ P42）がハイウェイモード以外の時に有効です。

高速道路交通警察隊エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 高速道路交通警察隊エリア設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス
効果音　この付近　高速道路交通警察隊エリアです。

事故ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 事故ポイント設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されている事故多発ポイントに接近(約 300m)するとお知らせします。

アナウンス
効果音　この先（高速道／一般道）事故多発地点です。

ヒヤリハット地点設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ヒヤリハット地点設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されているヒヤリハット地点に接近(約 1km)するとお知らせします。

アナウンス
効果音、この先　高速道　ヒヤリハット地点です。 安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア（⇒ P42）がシティーモード以外の時に有効です。

アドバイス

高速道路上の事故が発生しやすい箇所や、運転に注意すべき箇所をヒヤリハット地点として登録しています。

《ヒヤリハットアイコン一覧》

下り坂

長い下り坂

急な下り坂

右カーブ

左カーブ

連続カーブ

急カーブ

トンネル、橋梁

分岐合流

事故多発地点

渋滞多発地点

重大事故発生地点

わき見、居眠り注意

凍結、降雪時注意

その他注意

急カーブ設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 急カーブ設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近(約 300m)すると、お知らせします。

アナウンス
効果音　この先　高速道（※1）急カーブです。

※ 走行エリア（⇒ P42）がシティーモード以外の時に有効です。
※ 1. カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

- **全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。**
- **高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。**

トンネルポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ トンネルポイント設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

アナウンス
効果音　この先　高速道（※1）トンネルがあります。

※ 走行エリア（⇒ P42）がシティーモード以外の時に有効です。
※ 1. トンネルの状況に応じて、長い、連続する のいずれかをアナウンスします。

- **全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。**
- **高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。**

逆走お知らせ設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 逆走お知らせ設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や、入口から本線に合流しようとすると、お知らせします。

アナウンス
効果音　逆走注意　進行方向をご確認ください。

≪出入口が別方向の場合≫

サービスエリアなどで停車後、20km/h 以上でサービスエリアなどの入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。

≪出入口が同じ方向の場合≫

サービスエリアなどで停車した時に警報を行います。
その後発進し、20km/h 以上になった場合に、再度警報を行います。

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ 走行エリア（⇒ P42）および LSC の設定（⇒ P75）に関わらず、警報を行います。

N システム /NH システム設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ N システム設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

N システム /NH システムポイントに接近するとお知らせします。

※ 対向車線上の N システム／ NH システムへの警報は行いません。

※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。

アナウンス
効果音　この先（高速道／一般道）N システムがあります。

警報を行う距離は、対象とする N システム／ NH システムからの直線距離です。道路の高低差やカーブの大きさなどによっては、実際の走行距離と異なる場合があります。

ハイウェイラジオ設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ハイウェイラジオ設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

ハイウェイラジオ受信可能エリアに接近するとお知らせします。

アナウンス
効果音、この先　高速道 ハイウェイラジオ受信エリアがあります。

※ 走行エリア（⇒ P42）がシティーモード以外の時に有効です。

SA/PA/HO 設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ SA/PA/HO 設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録してあり、サービスエリアまたはパーキングエリアに接近すると、2km 手前でお知らせします。

アナウンス
効果音　この先　高速道 [サービスエリア / パーキングエリア / ハイウェイオアシス] があります。

※ 走行エリア（⇒ P42）がシティーモード以外の時に有効です。

道の駅 / 海の駅設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 道の駅設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されている道の駅や海の駅付近に接近（約 1 km）すると、お知らせします。

アナウンス
効果音　この付近　一般道　［道の駅 / 海の駅］があります

※ 走行エリア（⇒ P42）がハイウェイモード以外の時に有効です。

県境設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 県境設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

県境を通過すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス
効果音　この先（※ 1）です。

※ 1. 都道府県をアナウンスします。

全ての県境で警報するわけではありません。また、山間部やトンネル出口付近など、衛星の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。

分岐 / 合流設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 分岐／合流設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されている分岐合流付近に接近(約 500m)すると、お知らせします。

アナウンス
効果音　この先　高速道［分岐 / 合流］があります。

※ 走行エリア（⇒ P42）がシティーモード以外の時に有効です。

- **全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。**
- **ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。**
- **高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。**

駐車監視エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 駐車監視エリア設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、弊社調査による監視(駐禁)エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。

アナウンス
効果音　駐車監視エリアです。

※ 走行エリア（⇒ P42）がハイウェイモード以外の時に有効です。
※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部（⇒ P26）に「駐禁アイコン」が表示されます。駐車監視エリアとゾーン 30（⇒ P96）が重複する場合は、ゾーン 30 が表示されます。

- **全ての駐車監視エリアで警報するわけではありません。**
- **衛星の受信状況により実際の駐車監視エリアと異なる場所で警報することがあります。**

ゾーン 30 設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ゾーン 30 設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されているゾーン 30 に接近するとお知らせします。

アナウンス
効果音　この付近　ゾーン 30 です。　安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア（⇒ P42）がハイウェイモード以外の時に有効です。
※ ゾーン 30 内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部（⇒ P26）に「ゾーン 30 アイコン」が表示されます。ゾーン 30 と駐車監視エリア（⇒ P95）が重複する場合は、ゾーン 30 アイコンが表示されます。

- **全てのゾーン 30 で警報するわけではありません。**
- **衛星の受信状況により実際のゾーン 30 と異なる場所で警報することがあります。**

アドバイス

ゾーン 30 とは
生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域（ゾーン）を定めて時速 30 キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策です。

スクールエリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ スクールエリア（高）設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ スクールエリア（中）設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ スクールエリア（小）設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ スクールエリア（幼 / 保）設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・本機に登録されている幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校付近に接近（約 200m）するとお知らせします。
※月曜日から金曜日の 7:00 ～ 9:00、12:00 ～ 18:00 のみ警報を行います。
・幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校それぞれの動作を ON/OFF することができます。

アナウンス
効果音　この付近　スクールエリアです。　安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア（⇒ P42）がハイウェイモード以外の時に有効です。

消防署エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 消防署エリア設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス
効果音　この付近　消防署があります。

※ 走行エリア（⇒ P42）がハイウェイモード以外の時に有効です。

踏切ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 踏切ポイント設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録されている踏切付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス
効果音　この付近　踏切があります。

※ 走行エリア（⇒ P42）がハイウェイモード以外の時に有効です。

冠水エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 冠水エリア設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録してある冠水エリアに接近するとお知らせします。

アナウンス
効果音　この先　冠水エリアがあります。

※ 走行エリア（⇒ P42）がハイウェイモード以外の時に有効です。

ラウンドアバウト設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ラウンドアバウト設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

本機に登録してあるラウンドアバウトに接近するとお知らせします。

アナウンス
効果音　この付近　ラウンドアバウトがあります。　進行方向をご確認ください。

※ 走行エリア（⇒ P42）がハイウェイモード以外の時に有効です。

誤警報キャンセルエリア設定

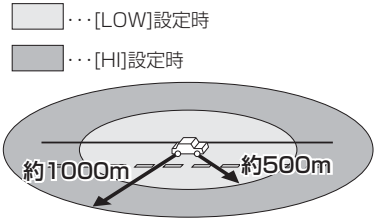
メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 誤警報キャンセルエリア設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

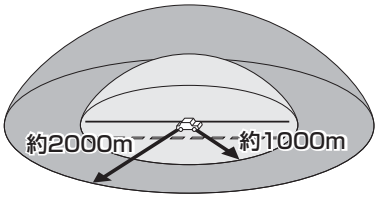
レーダー波の誤警報を行う地点を、予めミュートポイントとして本機に登録してあり、ミュートポイント内でレーダー波を受信した際に自動的にミュートを行う機能です。

無線設定

- 本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- 下図の受信感度 (距離) は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。
- 全ての無線波で通話音声内容は受信しません。



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- **放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。**
- **使用状況、走行状態、製品取付位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。**

カーロケ無線設定（カー・ロケーター・システム）

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ カーロケ無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的に送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス
遠い	効果音　カーロケ無線を受信しました。
近い	効果音　カーロケ無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。
接近	効果音　カーロケ無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。
回避	効果音　カーロケ無線を回避しました。

⚠ 注意

- カー・ロケーター・システムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- 緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- 緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。

※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。

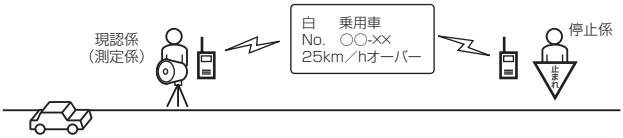
※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承願います。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

350.1MHz 無線設定（取締用連絡無線）

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 350.1MHz 無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締りなどで使用することがあります。



アナウンス
効果音　350.1 無線を受信しました。

デジタル無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ デジタル無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

各警察本部と移動局（緊急車両など）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス
遠い	効果音　デジタル無線を受信しました。
近い	効果音　デジタル無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。
接近	効果音　デジタル無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。

署活系無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 署活系無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。

アナウンス
効果音　署活系無線を受信しました。

ワイド無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ ワイド無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話 (移動警電）ともいいます。

状況	アナウンス
遠い	効果音　ワイド無線を受信しました。
近い	効果音　ワイド無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。
接近	効果音　ワイド無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。

取締特小無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 取締特小無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス
効果音　取締特小無線を受信しました。

警察活動無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 警察活動無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

アナウンス
効果音　警察活動無線を受信しました。

パトロールエリア設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ パトロールエリア設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス
効果音　パトロールエリアです。ご注意ください。

アドバイス

- 受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- 必ず検問、取締などを行なっているとは限りません。

警察／消防ヘリテレ無線設定

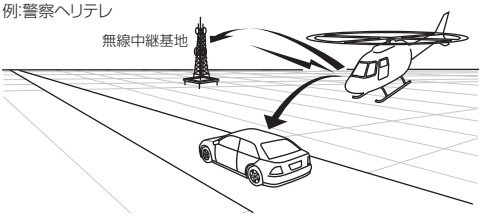
メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 警察ヘリテレ無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 消防ヘリテレ無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

・警察ヘリテレは主に事件・事故などの情報収集、取締りなどの時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。
・消防ヘリテレは火事などの事故処理や連絡用として使われています。

例:警察ヘリテレ



※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていないため、本製品では受信できないことがあります。
※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
※送信電波の中継基地周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)

受信種類	アナウンス
警察ヘリテレ	効果音　警察ヘリテレ無線を受信しました。
消防ヘリテレ	効果音　消防ヘリテレ無線を受信しました。

新救急無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 新救急無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

アナウンス
効果音　新救急無線を受信しました。

消防無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 消防無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

アナウンス
効果音　消防無線を受信しました。

レッカー無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ レッカー無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス
効果音　レッカー無線を受信しました。

高速管理車両無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 高速管理車両無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス
効果音　高速管理車両無線を受信しました。

警備無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 警備無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

各地の警備会社が使用する無線です。

アナウンス
効果音　警備無線を受信しました。

タクシー無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ タクシー無線設定

詳しい設定操作は P62 を参照ください。

各地のタクシー会社が使用する無線です。

アナウンス
効果音　タクシー無線を受信しました。

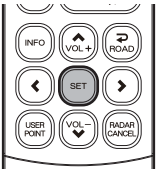
無線 LAN 機能を使用する

無線 LAN モードで使用する（直接ネットワークに接続する）

インターネットに接続できる無線 LAN に接続することで、自動的にデータのダウンロードを行なったり、取締共有システム（⇒ P82）を使用することができます。

設定方法

1. リモコンの SET を**長押し**し、メインメニューを表示します。



2. VOL+ / VOL− / ‹ / › で【無線 LAN 設定】を選択し、SET で決定します。

3. ‹ / › で【無線 LAN モード】を選択し、SET で決定します。その後【接続先設定】を選択し、決定します。

   ※［無線 LAN モード］が選択されていないと、［接続先設定］は選択できません

4. 接続したいネットワークの【接続】を VOL+ / VOL− / ‹ / › で選択し、SET で決定します。

   ※ SSID（ネットワーク名）に日本語が含まれる場合は正常に表示されず本製品と接続できない場合があります。SSID を英数記号に変更してご使用ください。

5. ネットワークにパスワードが設定されている場合は、【パスワード入力画面】が表示されるので (VOL+) / (VOL−) / (‹) / (›) で入力文字を選択、(SET) で決定し、パスワードを入力後、【接続】(SET) で決定します。

※ 本製品はアルファベット大文字/小文字、数字、記号で最大40桁まで対応です。

6. 正常にネットワークと接続できた場合、【接続】ボタンが選択状態になり、動作状態が［接続］に切り替わります。

※ 接続先情報は5ヶ所まで保存することができます。

無線 LAN 機能を使用する

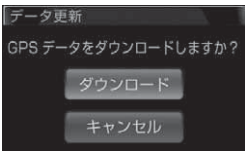
データのダウンロード

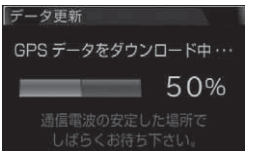
例)GPS データをダウンロードする場合

1. リモコンの SET を**長押し**し、メインメニューを表示します。
   ・事前にネットワークへの接続が必要です。

2. VOL+ / VOL− で［GPS データダウンロード設定］に移動し、【手動ダウンロード】を選択し SET で決定します。

3. 確認画面で【ダウンロード】を VOL+ / VOL− で選択し、SET で決定するとデータのダウンロードが開始されます。





4. データのダウンロード完了後、レーダー本体を再起動してデータの更新（⇒ P52）を行なってください。
   ※ 公開取締情報のダウンロードを行う場合は、同様の手順にて行なってください。

データの自動更新

・［GPS データ / 公開取締情報ダウンロード設定］で【自動ダウンロード】に設定していると、起動時に自動的に最新データの確認を行います。
・レーダー本体のデータより新しいデータがある場合、自動的にデータのダウンロードを行います。

事前に無線 LAN 接続先の設定（⇒ P106）が必要です。また、本体起動後５分間のみアクセスポイントの検索を行い、接続ができた場合のみ最新データの確認およびデータのダウンロードを行います。

AP モードで使用する（スマートフォンアプリを使用する）

本製品を［AP モード］に設定することで、スマートフォンで GPS データや公開取締情報のダウンロード、各種設定変更などを行うことができます。
※ 本書では iPhone 版アプリにて説明を行なっています。

アプリをダウンロードする

- Google Play または AppStore から『レーダーデータ更新アプリ 3』をダウンロードし、ご使用のスマートフォンにインストールします。
  ※ 対応 OS は Android 4.0 以降および iOS8.0 ～ 10.1 です。（2016/12/10 現在）
  ※ 上記以降の OS に対応する際に、パソコンが必要になる場合があります。
- 『レーダーデータ更新アプリ 3』を起動するとメインメニューが表示されます。行いたい項目をタップしてください。
  ※ バージョンアップにより内容が変更となる場合があります。

≪メインメニュー≫

①	お使いの機種を選択します。 本製品の場合、『ZER0903VS』を選択します。
②	GPS データのダウンロード、送信を行います。
③	公開取締情報のダウンロード、送信を行います。
④	ユーザーフォト用の画像の送信を行います。
⑤	レーダー本体の設定（⇒ P63 ～ P67）を行います。
⑥	待機画面の表示パターンおよび表示項目の設定を行います。
⑦	お気に入りポイント（⇒ P116）の追加を行います。
⑧	本アプリのバージョンを表示します。
⑨	アプリの使用方法などのヘルプを表示します。

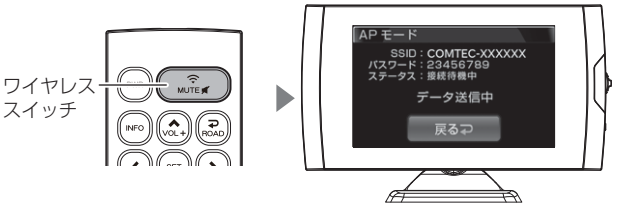
無線 LAN 機能を使用する

レーダー探知機とスマートフォンを接続する

レーダー本体とスマートフォンを無線 LAN で接続し、各種データの送信や設定変更などを行います。

■操作方法

1. レーダー本体が待機画面の状態でリモコンの（MUTE）を**長押し**し、AP モードにします。



2. スマートフォンの『Wi-Fi 設定』を開き、ネットワークの一覧から『COMTEC-XXXXXX』を選択します。

※ XXXXXX 部分は製品ごとに異なります。また、レーダー本体が AP モード時のみ『COMTEC-XXXXXX』が表示されます。
※ Android アプリの場合、メインメニューから直接『Wi-Fi 設定』に入ることもできます。

3. パスワード入力画面で、パスワード『23456789』を入力し、接続します。

アドバイス

AP モードで接続中はレーダー本体とスマートフォンが 1 対 1 で通信を行なっているため、インターネットへ接続できません。そのためスマートフォンとレーダー本体接続した状態では、各種データのダウンロードやお気に入りポイントのマップ表示など、インターネット接続が必要な機能は使用できません。

GPS データをダウンロードする

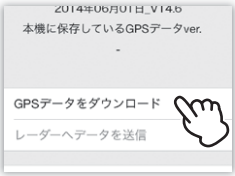
メインメニューで【GPS データ】をタップすると、GPS データ画面が表示されます。

≪ GPS データ画面≫

①	レーダー本体の GPS データのバージョンを表示します。
②	ご使用のスマートフォンに保存されている GPS データのバージョンを表示します。
③	GPS データをダウンロードします。
④	レーダー本体へ GPS データを送信します。
⑤	保存されている GPS データを消去します。

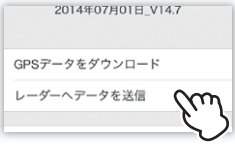
■操作方法

1. 【GPS データをダウンロード】をタップし、GPS データをスマートフォンに保存します。



2. レーダーとスマートフォンを接続します。（⇒ P110）

3. GPS データ画面の【レーダーへデータを送信】をタップします。



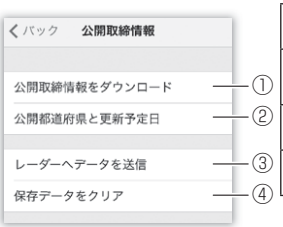
4. レーダー本体がデータの受信を開始します。完了後、レーダー本体を再起動してデータの更新（⇒ P52）を行なってください。

無線 LAN 機能を使用する

公開取締情報をダウンロードする

メインメニューで【公開取締情報】をタップすると、公開取締情報画面が表示されます。

≪公開取締情報画面≫



①	公開取締情報をダウンロードします。
②	弊社ホームページに接続して都道府県別の更新予定日等を確認することができます。
③	レーダー本体へ公開取締情報を送信します。
④	保存されている公開取締情報を消去します。

■操作方法

1. 公開取締情報画面で【公開取締情報をダウンロード】をタップし、公開取締情報をスマートフォンに保存します。

2. レーダーとスマートフォンを接続します。（⇒ P110）

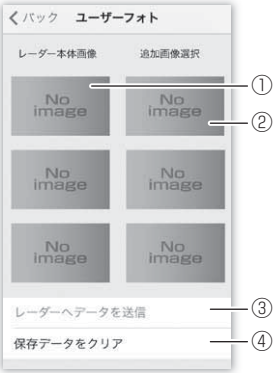
3. 公開取締情報画面の【レーダーへデータを送信】をタップします。

4. レーダー本体がデータの受信を開始します。完了後、レーダー本体を再起動してデータの更新（⇒ P52）を行なってください。

ユーザーフォト用の画像を送信する

メインメニューで【ユーザーフォト】をタップすると、ユーザーフォト画面が表示されます。

≪ユーザーフォト画面≫



①	レーダー本体に保存されている画像を表示します。
②	スマートフォンで選択した画像が表示されます。
③	レーダー本体へデータを送信します。
④	保存されているデータをクリアします。

アドバイス

- アプリから送信することで自動的にレーダー本体で表示できる画像に変換されます。
- レーダー本体には最大 3 枚の画像が保存できます。3 枚以上の画像を送信した場合は上書き保存されます。

■操作方法

1. レーダーとスマートフォンを接続(⇒ P110)後、アプリのユーザーフォト画面で【追加画像選択】下の画像部分をタップし、レーダー本体で表示したい画像を選択します。
※最大 3 枚まで選択することができます。

2. ユーザーフォト画面の【レーダーへデータを送信】をタップします。

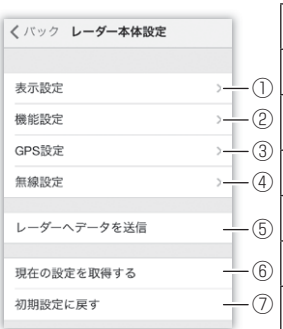
3. レーダー本体がデータの送信が完了後、ユーザーフォト設定（⇒ P34）を行います。

無線 LAN 機能を使用する

レーダー本体の設定を変更する

メインメニューで【レーダー本体設定】をタップすると、レーダー本体の設定画面が表示されます。

≪レーダー本体設定画面≫



①	レーダー本体の表示設定（⇒ P64）の変更を行います。
②	レーダー本体の機能設定（⇒ P65）の変更を行います。
③	レーダー本体の GPS 設定（⇒ P66）の変更を行います。
④	レーダー本体の無線設定（⇒ P67）の変更を行います。
⑤	レーダー本体へデータを送信します。
⑥	レーダー本体の設定内容を取得します。
⑦	アプリ内で変更した設定をレーダー本体の初期設定に変更します。

アドバイス

【初期設定に戻す】ボタンをタップしただけではレーダー本体は初期設定になりません。【レーダーへ設定を送信】をタップすることで設定が反映されます。

■操作方法

1. レーダーとスマートフォンを接続します。（⇒ P110）

2. レーダー本体設定画面で変更したい設定をタップし、設定を変更します。

3. レーダー本体設定画面の【レーダーへデータを送信】をタップすることで、レーダー本体の設定が変更できます。

レーダー本体の待機画面を変更する

メインメニューで【待機画面設定】をタップすると、レーダー本体の待機画面の設定画面が表示されます。

≪待機画面設定画面≫

①	レーダー本体の待機画面の設定を行います。
②	各待機画面の表示項目の設定を変更します。
③	レーダー本体に設定を送信します。
④	レーダー本体の設定内容を取得します。
⑤	アプリ内で変更した設定をレーダー本体の初期設定に変更します。

アドバイス

【初期設定に戻す】ボタンをタップしただけではレーダー本体は初期設定になりません。【レーダーへ設定を送信】をタップすることで設定が反映されます。

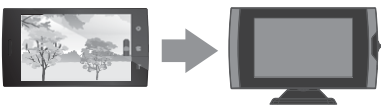
■操作方法

1. レーダーとスマートフォンを接続します。（⇒ P110）
2. 待機画面設定画面で変更したい設定をタップし、設定を変更します。
3. 待機画面設定画面の【レーダーへデータを送信】をタップすることで、変更が反映されます。

無線 LAN 機能を使用する

お気に入りポイントを追加する

スマートフォンから画像を選択し、場所をお気に入りポイントとして追加すると、撮影場所付近を走行した時にレーダー本体にその画像が表示されます。
※ お気に入りポイントの追加はスマートフォンからのみとなります。レーダー本体での追加はできません。



①レーダー本体へ画像と位置情報を送信する

②撮影場所付近に近付くと画像が表示される

アドバイス

お気に入りポイント解除方法

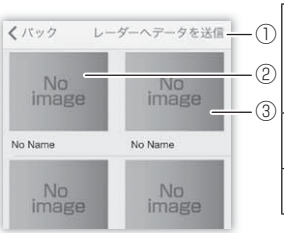
登録したポイントのお知らせ中に【レーダーキャンセルスイッチ】を**長押し**すると「チャラーン♪ 解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

お気に入りポイントの登録ができない場合

・お気に入りポイントを 50 件を超えて登録しようとした場合、「チャララン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。
・一度登録した場所やユーザーポイント（⇒ P43）の登録場所に、登録しようとした場合、「チャララン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
※ 登録場所の半径約 200m 以内にポイントを追加することはできません。

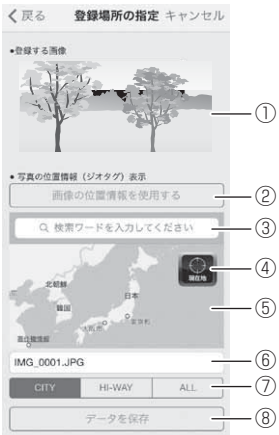
メインメニューで【お気に入りポイント】をタップすると、お気に入りポイントの追加画面が表示されます。

≪お気に入りポイント画面（画像登録）≫



①	レーダー本体へお気に入りポイント用の画像と位置情報を送信します。 ※送信する画像および緯度経度が設定されている場合に有効となります
②	レーダー本体に設定されているお気に入りポイントの画像が表示されます。
③	タップして画像の登録および削除を行います。

≪お気に入りポイント画面（登録場所の指定）≫



①	選択した画像が表示されます。
②	選択した画像の位置情報（ジオタグ）が表示されます。
③	画像を表示したい場所を検索します。
④	現在地を表示します。
⑤	検索した場所 / 現在地 / 画像の位置情報の地図を表示します。 画像を表示したい場所を**長押し**し、ピンをドロップします。
⑥	選択した画像のファイル名が表示されます。
⑦	お気に入りポイントを追加する走行エリア（⇒ P38）を選択します。
⑧	画像の登録場所を確定します。

■操作方法

1. お気に入りポイント画面の画像登録画面をタップし、お気に入りポイントとしてレーダー本体で表示したい画像を選択します。

2. 登録場所の指定画面で、画像を表示したい場所、走行エリアを設定し、画像を登録します。

3. レーダーとスマートフォンを接続します。（⇒ P96）

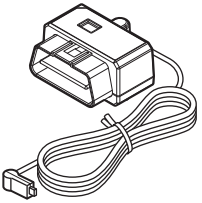
4. 【レーダーへデータを送信】をタップし、お気に入りポイントの登録を行います。

OBD Ⅱアダプターを使用する

OBD Ⅱアダプターを使用して取付ける

別売オプションの「OBD Ⅱアダプター」を使用することで、待機画面に車両の OBD Ⅱ情報を表示させたり、トンネル内などの衛星からの信号を受信できないような場所でも、OBD Ⅱからの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことができるようになります。

OBD Ⅱアダプターについて



OBD Ⅱアダプターを接続する際は、ディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法は OBD Ⅱアダプターの取扱説明書をご確認ください。
また、『対応車両』および『車種別のディップスイッチの設定内容』は OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。

アドバイス

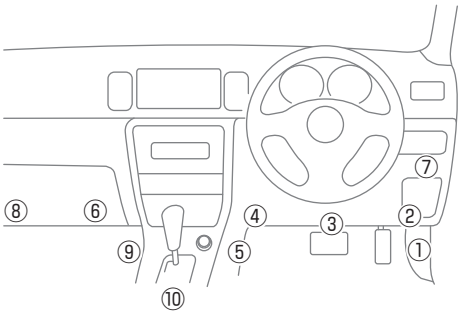
OBD Ⅱとは
On-Board Diagnostics Ⅱの略称で、車載式故障診断システムのことを言います。車両のコネクターより車両のエラーコード（本製品では表示を行いません）の他、車速や回転数等の情報を車両のセンサーから得ることができます。

OBD Ⅱアダプターの種類
本製品は OBD2-R1 では使用できません。OBD2-R2 または OBD2-IM をご使用ください。

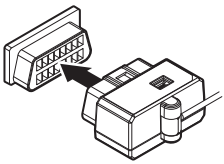
⚠ 注意

- **OBD Ⅱアダプターは適合する車両のみ接続できます。また、OBD Ⅱアダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目があります。詳しくは弊社ホームページの OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。**
- **適合車両の場合でも、各種警告灯が点灯する場合や、装着している電装品によってはレーダー本体または車両機能が正常に動作しない場合があります。（車両 OBD に接続する他の電装品、一部ディーラーオプションのセキュリティシステムなど）**
- **車両により、キー OFF 後に再度本製品の電源が ON になる場合がありますが、異常ではありません。しばらくすると電源は OFF になります。**
- **弊社対応製品のみ接続することができます。その他の製品に接続して発生した製品の故障、破損などに関しては一切責任を負いません。**

車両 OBD Ⅱコネクター位置



番号	場所
①	アクセルペダル脇
②	運転席足元右側
③	運転席足元中央
④	運転席足元左側
⑤	センターコンソール右側
⑥	助手席足元右側
⑦	ステアリング右脇パネル裏側
⑧	助手席足元左側
⑨	センターコンソール左側
⑩	センターコンソール下



上記①～⑩の位置で車両 OBD Ⅱコネクターを探して接続を行なってください。
車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に存在する場合があります。

⚠ 警告

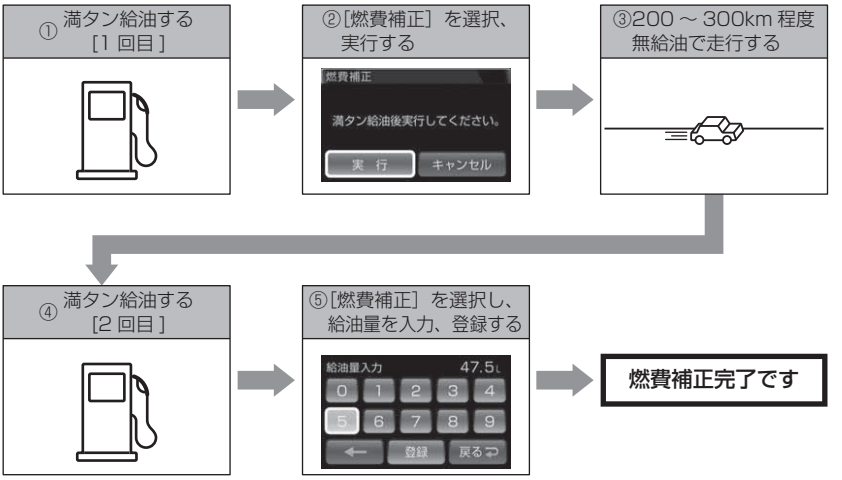
- アクセルやブレーキなどのペダル操作や、ハンドル操作などの運転操作の妨げになるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ドアや車両金属部などに挟み込まないように配線を行なってください。

⚠ 注意

- 車両 OBD Ⅱコネクターにカバーが付いている場合、OBD Ⅱアダプターを取付けることにより、カバーが閉まらなくなることがあります。
- OBD Ⅱアダプターを接続する際は、必ずキーを抜いた状態、または車両電源が OFF の状態で行なってください。故障の原因となります。
- 初めて OBD Ⅱアダプターの接続を行なった際、車両によっては本製品が起動するまでに数秒～数分かかる場合があります。

燃費情報を補正する

車両の燃費と本製品に表示される燃費情報に差がある場合、『燃費補正』を行うことで燃費計算を補正し、より正確な燃費情報を表示することができます。



- 実際の走行距離および給油量から計算した燃費と、本製品の燃費情報は、計算が異なるため必ず一致するものではありません。
- 車両によって燃費情報を表示できない車両があります。詳しくは弊社ホームページの OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。

アドバイス

満タン補正を行うと、補正するまでの燃費係数で算出した燃費情報（平均燃費、生涯燃費）が自動的にリセットされます。

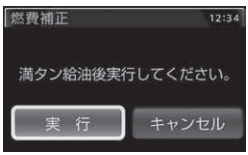
補正方法

1. 満タン給油します。

2. OBD Ⅱ設定メニューを開き、VOL+ / VOL− / ‹ / › で【燃費補正】を選択し、SET で実行します。

3. 確認画面で SET を短押しして実行します。

4. 無給油で 200 ～ 300km 程度走行後、満タン給油します。



5. OBD Ⅱ設定メニューを開き、VOL+ / VOL− / ‹ / › で再度【燃費補正】を選択し、SET で実行します。

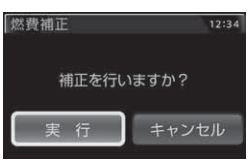
6. ‹ / › で【給油量入力】を選択し、SET で実行します。

・燃費補正をやり直す場合は【最初からやり直す】を選択してください。

7. VOL+ / VOL− / ‹ / › で数字を選択して 4. の給油量を入力します。入力後、【登録】を選択し、SET で実行します。

8. 確認画面で SET を短押しすることで補正完了です。

・キャンセルする場合は ROAD を短押ししてください。



スロットルタイプを設定する

車両により、アクセルを踏んだ時にスロットル開度の数値が下がる場合があります。その場合、スロットルタイプの設定を行なってください。

アクセルを踏んだ時に

●数値が上がり、針が時計周りに動く場合は【ノーマル】に設定

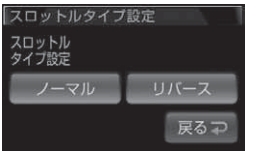
●数値が下がり、針が反時計周りに動く場合は【リバース】に設定

数値表示部

設定方法

1. OBD Ⅱ設定メニューを開き、(VOL+)/(VOL−)/(‹)/(›)で【スロットルタイプ】を選択し、(SET)で実行します。

2. (‹)/(›)で【ノーマル】または【リバース】を選択し、(SET)で実行します。



3. (ROAD)を短押しして待機画面に戻ります。

ハイブリッド車の出力表示を補正する

ハイブリッド車の出力表示において、表示されている数値と実際の数値が著しく異なる場合に、表示する数値の補正を行う事ができます。

※ OBD2-R2 をトヨタハイブリッド車で使用した場合の一部項目のみが対象です。
詳しくは表示項目詳細（⇒ P124 ～ 127）をご確認ください。

手順

1. OBD Ⅱ設定メニューを開き、VOL+ / VOL− / < / > で【ハイブリッドパワー補正】を選択し、SET で実行します。

2. < / > で補正値を選択し、SET で決定します。

3. ROAD を短押しして待機画面に戻ります。

表示項目詳細

付属のシガープラグコードを使用して接続した場合と、別売オプションのOBD Ⅱアダプター『OBD2-R2』または『OBD2-IM』を使用して接続した場合で、表示できる項目が異なります。

● 項目アイコン内容

OBDⅡ：OBD Ⅱアダプター接続時のみ表示を行います。
HYBRID：対応車両接続時のみ表示を行います。対応車両については、弊社ホームページのOBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。

● クリアタイプ記号内容

△：電源ON/OFFにて初期化
○：【累積データの初期化】（⇒P37）および【オールリセット】（⇒P132）にて初期化
☆：【オールリセット】にて初期化

項目		クリアタイプ	単位	内容
001	デジタル時計	—	時分	現在の時間をデジタル表示
002	アナログ時計 ※1	—	時分	現在の時間をアナログ表示
003	カレンダー	—	年月日	現在の日付を表示
004	スピード	—	km/h	現在の車速を表示
005	コンパス	—	°	自車の進行方向を表示
006	標高	—	m	現在地の標高を表示
007	車両電圧	—	V	車両の電圧を表示
008	衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置を表示
009	レーダースキャン	—	—	自車位置と取締ポイントの位置関係を表示
010	ドライブインフォ	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
011	パワーチェック	—	PS	現在の馬力を表示
012	Gモニター	—	G	Gセンサーの動きを表示
013	傾斜計	—	°	車両の傾斜を表示
014	瞬間燃費 OBDⅡ	—	km/l	現在の燃費
015	平均燃費 OBDⅡ	○	km/l	[今回燃費]の累積平均値
016	今回燃費 OBDⅡ	△	km/l	電源ONから現在までの平均の燃費
017	生涯燃費 OBDⅡ	☆	km/l	[今回燃費]の総累積平均値
018	一般道平均燃費 OBDⅡ ※2	△	km/l	一般道での平均燃費
019	高速道平均燃費 OBDⅡ ※2	△	km/l	高速道での平均燃費
020	移動平均燃費 OBDⅡ	△	km/l	走行中の平均燃費（アイドリング時を除いた平均燃費）
021	燃料流量 OBDⅡ	—	ml/m	現在の燃料流量
022	平均燃料流量 OBDⅡ	△	ml/m	電源ONから現在までの[燃料流量]の平均値
023	最大燃料流量 OBDⅡ	△	ml/m	電源ONから現在までの[燃料流量]の最大値
024	消費燃料 OBDⅡ	△	L	電源ONから現在までの消費燃料
025	生涯消費燃料 OBDⅡ	☆	L	[消費燃料]の総累積値
026	インジェクション噴射率 OBDⅡ	—	%	インジェクターからの燃料噴射率
027	インジェクション噴射時間 OBDⅡ	—	ms	インジェクターからの燃料噴射時間

項目		クリアタイプ	単位	内容
028	エンジン回転数 OBDⅡ	—	rpm	エンジン回転数
029	平均エンジン回転数 OBDⅡ	△	rpm	[エンジン回転数] の平均値
030	最高エンジン回転数 OBDⅡ	△	rpm	[エンジン回転数] の最高値
031	スロットル開度 OBDⅡ ※ 3	—	%	現在のスロットル開度
032	平均スロットル開度 OBDⅡ	△	%	[スロットル開度] の平均値
033	最高スロットル開度 OBDⅡ	△	%	[スロットル開度] の最高値
034	エンジン水温 OBDⅡ	—	℃	エンジン冷却水温度
035	最高エンジン水温 OBDⅡ	△	℃	[エンジン水温] の最高値
036	吸気温度 OBDⅡ	—	℃	エンジン吸入空気温度
037	最高吸気温度 OBDⅡ	△	℃	[吸気温度] の最高値
038	外気温度 OBDⅡ ※ 4	—	℃	車外の気温
039	最高外気温度 OBDⅡ	△	℃	[外気温度] の最高値
040	点火時期 OBDⅡ	—	°	エンジン点火プラグの点火時期
041	MAF(エンジン吸気流量) OBDⅡ	—	g/s	エンジン吸入空気量
042	インマニ圧 (相対圧) OBDⅡ ※ 5	—	kpa	インマニ相対圧を表示
043	最高インマニ圧 (相対圧) OBDⅡ	△	kpa	[インマニ圧 (相対圧)] の最高値
044	インマニ圧 (絶対圧) OBDⅡ ※ 6	—	kpa	インマニ絶対圧を表示
045	最高インマニ圧 (絶対圧) OBDⅡ	△	kpa	[インマニ圧 (絶対圧)] の最高値
046	ブースト圧 (相対圧) OBDⅡ ※ 5	—	kpa	ブースト絶対圧を表示
047	最高ブースト圧 (相対圧) OBDⅡ	△	kpa	[ブースト圧 (絶対圧)] の最高値
048	ブースト圧 (絶対圧) OBDⅡ ※ 6	—	kpa	ブースト絶対圧を表示
049	最高ブースト圧 (絶対圧) OBDⅡ	△	kpa	[ブースト圧 (絶対圧)] の最高値
050	アイドリング時間	△	時分	電源 ON で停車している時間
051	アイドリング比率	△	%	電源 ON から現在までのアイドリング時間の比率
052	アイドリングストップ時間 OBDⅡ	△	時分秒	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計時間
053	アイドリングストップ回数 OBDⅡ	△	回	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計回数
054	アイドリングストップ比率 OBDⅡ	△	%	電源 ON から現在までのアイドリングストップ時間の比率
055	累積アイドリングストップ時間 OBDⅡ	○	時間	[アイドリングストップ時間] の累積値
056	累積アイドリングストップ回数 OBDⅡ	○	回	[アイドリングストップ回数] の累積値
057	走行距離	△	km	電源 ON から現在までの走行距離
058	累積走行距離	○	km	[走行距離] の累積値
059	生涯走行距離	☆	km	[走行距離] の総累積値
060	運転時間	△	時分	電源 ON から現在までの時間
061	累積運転時間	○	時間	[運転時間] の累積値
062	生涯運転時間	☆	時間	[運転時間] の総累積値
063	走行時間	△	時分	電源 ON から現在までの 1km/h 以上で走行している時間
064	累積走行時間	○	時間	[走行時間] の累積値
065	生涯走行時間	☆	時間	[走行時間] の総累積値
066	平均速度	△	km/h	電源 ON から現在までの平均速度
067	累積平均速度	○	km/h	[平均速度] の累積平均値
068	生涯平均速度	☆	km/h	[平均速度] の総累積平均値
069	一般道平均速度 ※ 2	△	km/h	電源 ON から現在までの一般道平均速度

項目		クリアタイプ	単位	内容
070	累積一般道平均速度	○	km/h	[一般道平均速度] の累積平均値
071	生涯一般道平均速度	☆	km/h	[一般道平均速度] の総累積平均値
072	高速道平均速度 ※ 2	△	km/h	電源 ON から現在までの高速道平均速度
073	累積高速道平均速度	○	km/h	[高速道平均速度] の累積平均値
074	生涯高速道平均速度	☆	km/h	[高速道平均速度] の総累積平均値
075	最高速度	△	km/h	電源 ON から現在までの最高速度
076	5 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 5 秒後の走行速度
077	平均 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の平均値
078	最高 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の最高値
079	60 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 60 秒後の走行速度
080	平均 60 秒速度	△	km/h	[60 秒速度] の平均値
081	最高 60 秒速度	△	km/h	[60 秒速度] の最高値
082	0-20km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 20km/h までにかかった時間
083	0-20km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の平均値
084	0-20km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の最短値
085	0-40km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 40km/h までにかかった時間
086	0-40km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-40km/h 加速時間] の平均値
087	0-40km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-40km/h 加速時間] の最短値
088	0-60km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 60km/h までにかかった時間
089	0-60km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-60km/h 加速時間] の平均値
090	0-60km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-60km/h 加速時間] の最短値
091	0-80km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 80km/h までにかかった時間
092	0-80km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-80km/h 加速時間] の平均値
093	0-80km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-80km/h 加速時間] の最短値
094	0-100km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 100km/h までにかかった時間
095	0-100km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-100km/h 加速時間] の平均値
096	0-100km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-100km/h 加速時間] の最短値
097	0-20km/h 走行時間	△	時分秒	1km/h ～ 19km/h で走行している時間の合計
098	20-40km/h 走行時間	△	時分秒	20km/h ～ 39km/h で走行している時間の合計
099	40-60km/h 走行時間	△	時分秒	40km/h ～ 59km/h で走行している時間の合計
100	60-80km/h 走行時間	△	時分秒	60km/h ～ 79km/h で走行している時間の合計
101	80-100km/h 走行時間	△	時分秒	80km/h ～ 99km/h で走行している時間の合計
102	100km/h 以上走行時間	△	時分秒	100km/h 以上で走行している時間の合計
103	0-20km/h 走行比率	△	%	1km/h ～ 19km/h で走行している時間の比率
104	20-40km/h 走行比率	△	%	20km/h ～ 39km/h で走行している時間の比率
105	40-60km/h 走行比率	△	%	40km/h ～ 59km/h で走行している時間の比率
106	60-80km/h 走行比率	△	%	60km/h ～ 79km/h で走行している時間の比率
107	80-100km/h 走行比率	△	%	80km/h ～ 99km/h で走行している時間の比率
108	100km/h 以上走行比率	△	%	100km/h 以上で走行している時間の比率
109	0-400 m到達時間 ※ 7	△	時分秒	停車状態から 400 m到達までにかかった時間
110	0-400 m最短到達時間	△	時分秒	[0-400 m到達時間] の最短時間
111	0-1000 m到達時間 ※ 7	△	時分秒	停車状態から 1000 m到達までにかかった時間

項目		クリアタイプ	単位	内容
112	0-1000 m最短到達時間	△	時分秒	[0-1000 m到達時間] の最短時間
113	1000m　LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 1000 m毎の経過時間
114	5000m　LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 5000 m毎の経過時間
115	10000m　LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 10000 m毎の経過時間
116	電池容量 HYBRID	—	%	全電池容量（残量）を表示
117	モーター回転数 HYBRID	—	rpm	現在のモーター回転数を表示
118	平均モーター回転数 HYBRID	△	rpm	電源 ON からのモーター回転数の平均を表示
119	最高モーター回転数 HYBRID	△	rpm	電源 ON からのモーター回転数の最高値を表示
120	モータートルク HYBRID	—	N·m	現在のモータートルクを表示
121	最高モータートルク HYBRID	△	N·m	電源 ON からのモータートルクの最高値を表示
122	モータートルク比率 HYBRID ※ 8	—	%	システムトルクの内、モータートルクの配分比率を表示
123	エンジントルク HYBRID ※ 8	—	N·m	現在のエンジントルクを表示
124	最高エンジントルク HYBRID	△	N·m	電源 ON からのエンジントルクの最高値を表示
125	エンジントルク比率 HYBRID ※ 8	—	%	システム出力の内、エンジントルクの配分比率を表示
126	モーターパワー HYBRID	—	PS	現在のモーターパワーを表示
127	最高モーターパワー HYBRID	△	PS	電源 ON からのモーターパワーの最高値を表示
128	モーターパワー比率 HYBRID ※ 8	—	%	システム出力の内、モーターパワーの配分比率を表示
129	エンジンパワー HYBRID ※ 8	—	PS	現在のエンジンパワーを表示
130	最高エンジンパワー HYBRID	△	PS	電源 ON からのエンジンパワーの最高値を表示
131	エンジンパワー比率 HYBRID ※ 8	—	%	システム出力の内、エンジンパワーの配分比率を表示
132	モーター走行距離 HYBRID	△	km	モーター回転時のみの走行距離を表示
133	累積モーター走行距離 HYBRID	○	km	モーター回転時のみの累積走行距離を表示
134	生涯モーター走行距離 HYBRID	☆	km	モーター回転時のみの生涯走行距離を表示
135	ハイブリッド走行距離 HYBRID	△	km	エンジンとモーター回転時の走行距離を表示
136	累積ハイブリッド走行距離 HYBRID	○	km	エンジンとモーター回転時の累積走行距離を表示
137	生涯ハイブリッド走行距離 HYBRID	☆	km	エンジンとモーター回転時の生涯走行距離を表示
138	モーター走行時間 HYBRID	△	時分	モーター回転時のみの走行時間を表示
139	累積モーター走行時間 HYBRID	○	時間	モーター回転時のみの累積走行時間を表示
140	生涯モーター走行時間 HYBRID	☆	時間	モーター回転時のみの生涯走行時間を表示
141	ハイブリッド走行時間 HYBRID	△	時分	エンジンとモーター回転時の走行時間を表示
142	累積ハイブリッド走行時間 HYBRID	○	時間	エンジンとモーター回転時の累積走行時間を表示
143	生涯ハイブリッド走行時間 HYBRID	☆	時間	エンジンとモーター回転時の生涯走行時間を表示

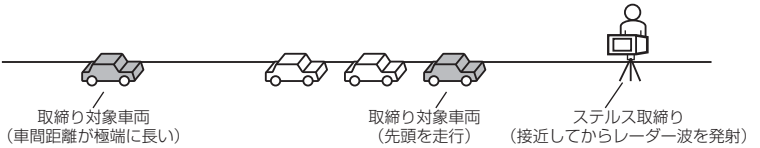
※ 1　1 画面表示、メイン、ミニメーター以外で選択した場合はデジタル時計を表示します。
※ 2　一般道／高速道の切り分けはロードセレクト機能（⇒ P75）によって行なっているため、実際の走行道路と異なります。『シティーモード／オールモード』設定時は一般道、『ハイウェイモード』設定時は高速道として積算されます。『オートモード』設定時は 3 つのモードを自動で切替えるため、その時選択されているモードで積算を行います。
※ 3　スロットル開度はアイドリング中でも 0% にならない場合があります。
※ 4　車両センサーの位置によって、実際の車外の気温と異なる場合があります。
※ 5　大気圧をゼロとした相対圧を表示します。
※ 6　真空をゼロとした絶対圧を表示します。
※ 7　停車状態から 400m または 1000m に到達せずに停車した場合、表示は更新されません。
※ 8　ハイブリッドパワー補正の対象項目です。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

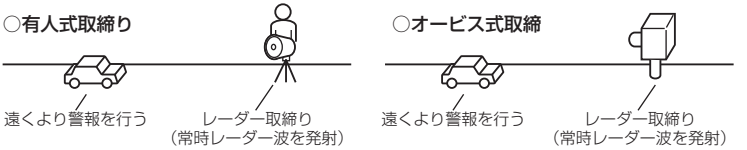
● ステルス式取締方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m 以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。
また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も 500m 以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● 新 H システム式取締方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。
レーダー波も 500m 前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

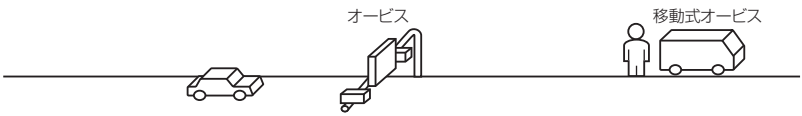
● 移動オービス式／パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m 以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

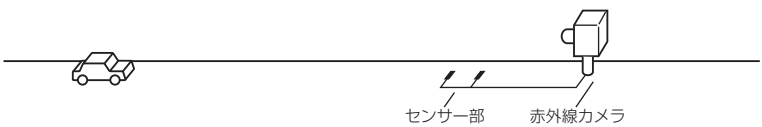
固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

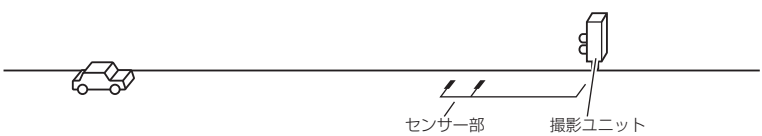
● ループコイル式取締方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



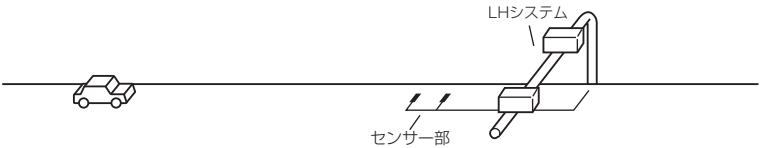
● ループコイル式オービスシステム

速度計測部はループコイル式と同様で、撮影ユニットをデジタル化し、通信機能を搭載した取締機です。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が H システム方式の取締機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

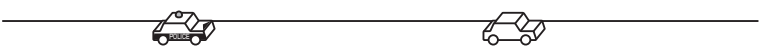


● 光電管式取締方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。

● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

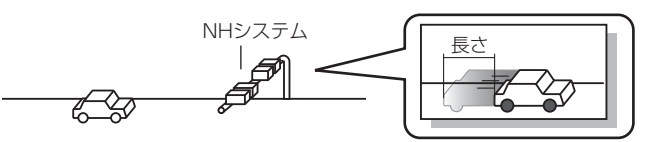


アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締方法はレーダー波を発射しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P84）であれば GPS 警報を行います）

● NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。

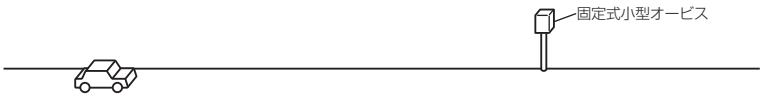


● 小型オービス式取締方法（オービス式取締り）

生活道路やゾーン 30 に指定された場所など、従来設置できなかったような狭い場所へも設置を可能にした取締機です。取締機が 3 種類あり、本製品では種類に応じた警報を行います。

■固定式小型オービス

支柱を地中に埋め込むタイプの小型オービス。本製品では位置データが登録してある場合、オービス警報として地図と実写で警報を行います。

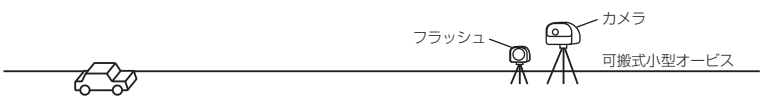


■半可搬式小型オービス

車両で運搬できるタイプの小型オービス。本製品では位置データが登録してある場合、取締ポイント警報として警報を行います。

■可搬式小型オービス

一人で持ち運びできるタイプの小型オービス。本製品では位置データが登録してある場合、取締ポイント警報として警報を行います。



初期状態に戻す（オールリセット）

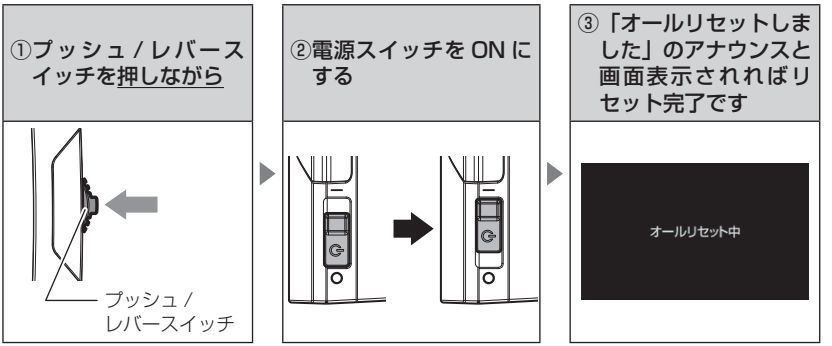
登録したすべてのデータおよび待機画面表示項目の生涯データをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。
※ 更新した GPS データ、オービス写真データは初期化されません。

⚠ 警告

- **消去したデータの復元はできません。**
- **お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。**
- **ディスプレイモード中はオールリセットできません。**

リセット方法

電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体側面にあるプッシュ / レバースイッチを押しながら、電源スイッチを ON にしてください。
※③のアナウンスと画面表示が行われるまで、プッシュ / レバースイッチを押し続けてください。

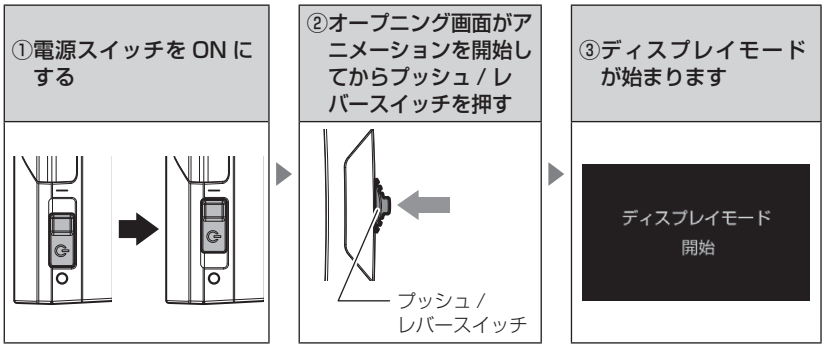


ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。
本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

設定方法

レーダー本体の電源を ON にし、オープニング画面がアニメーションを開始してからレーダー本体側面にあるプッシュ / レバースイッチ押してください。



- ディスプレイモードを終了する場合は、再度同じ操作を行なってください。

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症　状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜けかかっていませんか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？	20 ページ 17 ページ 6 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される	●付属の microSDHC カードが挿入されていますか？ ●「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」と表示された場合、レーダーの電源を OFF にした後、microSDHC カードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。 ●データ更新をした後ではないですか？データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行なってください。	49 ページ 49 ページ 52 ページ
衛星を受信しない	●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？	6 ページ 15 ページ 15 ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ● LSC 機能が作動していませんか？	25 ページ 42 ページ 75 ページ
GPS 警報をしない場合	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？	15 ページ 28 ページ 92 ページ 66 ページ 51 ページ 48 ページ 42 ページ
レーダー警報をしない場合	●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤って誤警報地点に登録していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？	129～131 ページ 46 ページ 74 ページ
無線警報しない場合	●各無線の設定は ON になっていますか？	67 ページ
ユーザーポイント、レーダーキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？	15 ページ 43,46,48 ページ
設定したモードにならない	●おまかせ設定がマニュアルモードになっていますか？	55,56 ページ
ディスプレイがまっ黒表示になる	●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●液晶表示設定を OFF にしていませんか？	9 ページ 35 ページ
リモコンで操作ができない	●リモコンとレーダー本体の間に障害物はありませんか？ ●直射日光が当たる場所ではありませんか？ ●リモコン操作範囲内ですか？ ●リモコンの電池は消耗していませんか？	23 ページ 23 ページ 23 ページ 14 ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。 ※ OBD Ⅱアダプター接続時でも表示は異なります。	—

症　状	ここをチェックしてください。	参照ページ
公開取締情報が表示されない	●公開取締情報データをダウンロードしていますか？ ●公開取締情報のアップデートを行いましたか？ ●公開取締情報を公開していない地域があります。詳しくは、弊社ホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) をご確認ください。	51 ページ 52 ページ —

OBD Ⅱアダプター接続時

症　状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●車両 OBD Ⅱコネクターに確実に接続されていますか？ ●ディップスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか？ ●本機を OBD2-R1 で車両と接続していませんか？ 本機は OBD2-R1 での接続に対応していません。	119 ページ 118 ページ 118 ページ
項目の一部が表示されない	●車両によって表示項目は異なります。詳しくは弊社ホームページの OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。	—
スロットル開度がアイドリング中でも 0% にならない	●車両によってアイドリング中でも『スロットル開度』表示が 0% にならない場合があります。	127 ページ
アクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる	●車両によってアクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる車両があります。その場合スロットルタイプの設定を行なってください。	122 ページ
待機画面の表示が車両メーターと異なる	●車両によって表示する値が、車両メーターと異なる場合があります。	—
突然本製品の電源が OFF になった	● OBD Ⅱアダプターのコネクターが外れていませんか？車両の振動によってコネクターが緩むことがあります。	—

無線 LAN 接続時

症　状	ここをチェックしてください。	参照ページ
スマートフォンからレーダー本体にデータの転送ができない。	●スマートフォンの無線 LAN 接続先は正しいですか？	110 ページ
スマートフォンにデータのダウンロードができない	●本機とスマートフォンを無線 LAN で接続した状態では、アプリへのデータのダウンロードやマップ表示はできません。	110 ページ

地図データについて

＜地図データについて＞

● この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。
©2009-2015 一般財団法人日本デジタル道路地図協会（測量法第 44 条に基づく成果使用承認）[2015 年 3 月発行データ使用]

＜注意事項＞

● データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
● いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

＜その他 © 記載＞

©2016 INCREMENT P CORPORATION

商標について

● Android および Android Market、Google Play は Google Inc. の商標または登録商標です。
● iPhone は米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用
最小消費電流	100mA 以下
最大消費電流	350mA 以下
受信方式	パラレル 33ch ダブルスーパーヘテロダイン
測位更新時間	最短 0.5 秒
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式
動作温度範囲	-10℃～ 60℃
本体サイズ	105（W）× 56.7（H）× 22.9（D） ／ mm　突起部除く
液晶ディスプレイ	69.6（W）× 41.8（H）／ mm
表示面積	3.2 インチ TFT（MVA 方式）
重量	138g
無線 LAN 周波数	2.4GHz 帯
通信規格	IEEE802.11b/g/n
送信出力	11b：最大 17dBm 11g：最大 14dBm 11n：最大 14dBm
対応 SD カード	microSDHC カード 4GB ～ 16GB

受信周波数
- GPS 受信部（1575.42MHz、1598.0625 ～ 1605.375MHz 帯）
- X バンド（10.525GHz）
- K バンド（24.200GHz）
- 取締用連絡無線（350.1MHz 帯）
- カー・ロケーター・システム（407MHz 帯）
- デジタル無線（159 ～ 160MHz 帯）
- 署活系無線（347MHz 帯、361MHz 帯）
- ワイド無線（336 ～ 338MHz 帯）
- 警察ヘリテレ無線（340 ～ 372MHz 帯）
- 消防ヘリテレ無線（382 ～ 383MHz 帯）
- 取締特小無線（422MHz 帯）
- レッカー無線（154MHz 帯、465 ～ 468MHz 帯）
- 新救急無線（371MHz 帯）
- 消防無線（150MHz 帯、466MHz 帯）
- 高速管理車両無線（383MHz 帯）
- 警察活動無線（162MHz 帯）
- 警備無線（468MHz 帯）
- タクシー無線（458 ～ 459MHz 帯、467MHz 帯）

※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

リモコン（型式 RRE-X131）

サイズ	31.4（W）× 61.8（H）× 11.6（D）／ mm
重量	15 g（電池含む）
動作温度範囲	-10℃～ 60℃
使用電池	リチウム電池 CR2025（1 個）

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

取扱説明書はホームページ上でも公開しています。
http://www.e-comtec.co.jp/

さくいん

1/A
350.1MHz 無線 …… 101
AP モード …… 110
ASC 機能 …… 74
AV 入力ケーブル …… 57
DR-LINK 端子 …… 57
GAGAN …… 8
GLONASS …… 8
GPS …… 8,60
GPS データ …… 52
LED 表示設定 …… 70 ～ 71
LSC 機能 …… 75
OBD Ⅱアダプター …… 118
QZSS …… 8
SSID …… 106
ZR-02 …… 6,17,21
ZR-11 …… 57
ZR-12 …… 57
ZR-13 …… 60
ZR-14 …… 60

あ
あいさつアナウンス …… 78
アラーム設定 …… 76
緯度経度表示 …… 53
液晶表示の ON/OFF …… 35
オートディマー機能 …… 27
オートボリュームダウン機能 …… 25
オービス警報 …… 28
オービス連動 …… 61
オープニング音設定 …… 76
オールオンモード …… 55
オールリセット …… 132
お気に入りポイント …… 116
お知らせ設定 …… 78
おまかせ設定 …… 55
おまかせモード …… 55
音量調整 …… 25

か
冠水エリア …… 98
急発進 …… 72
急ハンドル …… 72
急ブレーキ …… 72
警報音 …… 76
警報キャンセルポイント …… 48
公開取締情報 …… 54
小型オービス式取締方法 …… 131
誤警報キャンセルエリア …… 98

さ
時報 …… 75
車両総重量設定 …… 80
準天頂衛星「みちびき」 …… 8
ステルス式取締方法 …… 128
ステルス波 …… 31
スマートフォン …… 110
スロットルタイプ …… 122
走行エリア …… 42
相互通信 …… 60
操作音設定 …… 76
速度監視路線 …… 84

た
ディスプレイの明るさ …… 27,71
ディスプレイモード …… 133
ディマー設定 …… 71
データ更新 …… 52
データバージョン …… 50
テスト機能 …… 25
ドライブレコーダー接続ケーブル …… 57
ドライブレコーダー相互通信ケーブル …… 60
取締ポイント …… 84

な
燃費補正 …… 120 ～ 121

は
ハイブリッドパワー補正 …… 123
パスメモリ …… 49
パスワード …… 110
バックカメラと接続する …… 59
パトロールエリア …… 103
ヒヤリハット地点 …… 89

ま
マニュアルモード …… 55
ミュート …… 45
無線キャンセル …… 49
無線の受信感度 …… 99
無線 LAN モード …… 106
モード確認 …… 42,78

や
ユーザーサウンド …… 40
ユーザーフォト …… 38
ユーザーポイント …… 43
ユーザーポイント警報 …… 28

ら
ラウンドアバウト …… 98
リモコンの電池交換 …… 14
レーダーキャンセルポイント …… 46
レーダー警報 …… 31
レーダーデータ更新アプリ 3 …… 109
レーダー波 …… 31
ロードセレクト …… 42